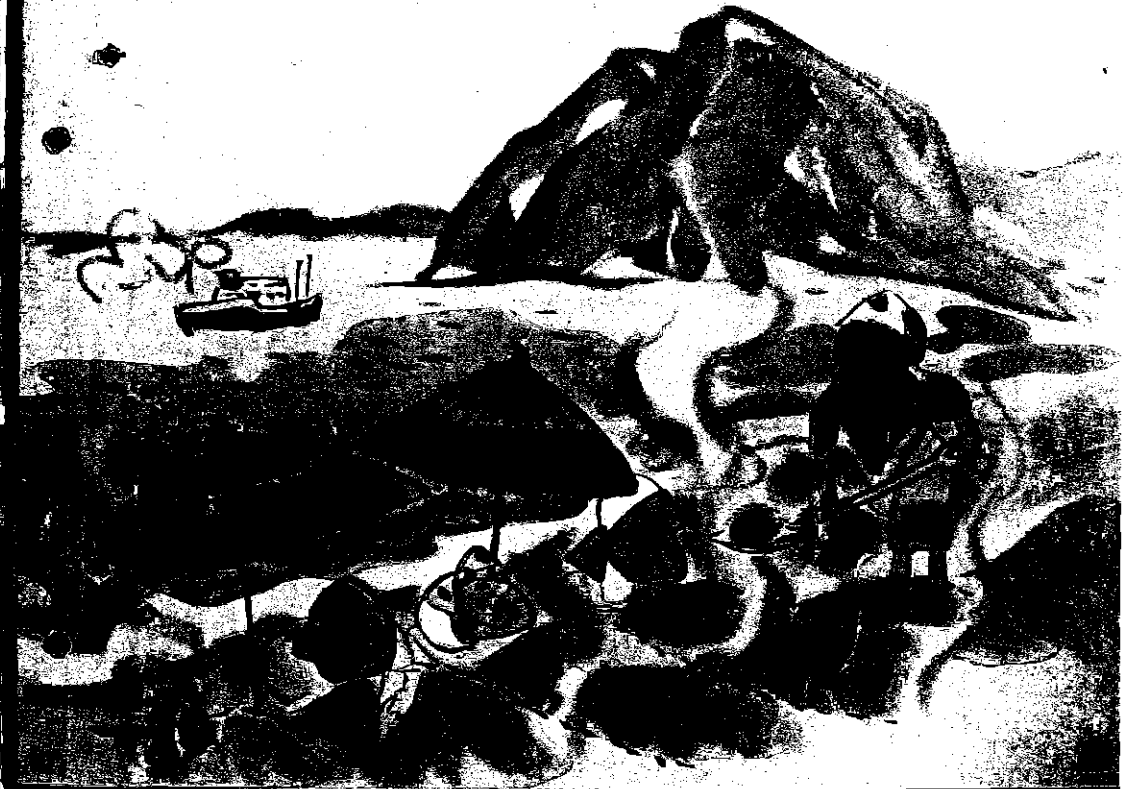


別府

BEPPU



市勢要覽



目次

總	說	3
人	口	10
行	政	15
市	議	19
財	政	26
教	育	29
文	化	29
消	防	35
治	安	37
產	業	39
國	民	43
健	康	43
保	險	43
市	民	47
生	活	47
社	會	51
保	健	54
衛	生	54
運	輸	56
通	信	56
溫	泉	59
建	設	61
觀	光	63

別府市



町府の合併...
その過程を紹介すると、昭和37年の入居...
た姿を皆様と一緒に振りかえって別府を知り別府を愛し別府の発展に心をお寄せいただくことが出来れば望外の幸であります。
本書刊行にあたり貴重な資料の提供をいただいた方々の御協力に深謝いたします。
昭和37年4月1日



助役 荒金 進



助役 河村 友吉



収入役 生野 喜平

総説

噴出する温泉 妻絶奇観であり
 ます。湯出口四三〇余ヶ所一昼
 夜の湧出量と二五〇と(百。五石)
 と推算され在界の薬学会の認定
 する温泉十一種中、八種と保有
 国際温泉観光都市として知られ
 ます。
 跡に近代海陸空の交通の至便に
 より、中国四国阪神に幹線航路の
 就航とみ、九州主要都市と大坂、長
 岡には日豊線鹿児島線、大坂、長
 崎方面の航空便が、送るに
 便利なる増して



十文字原展望台

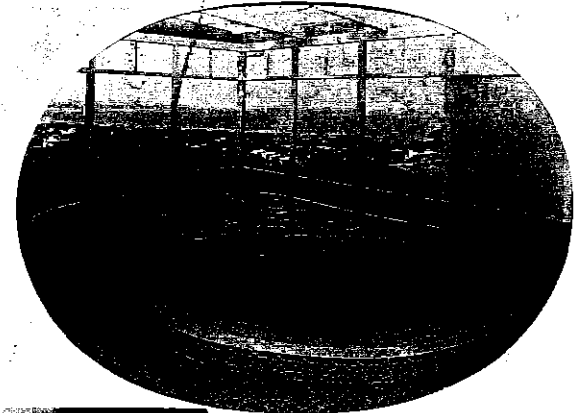


志高湖

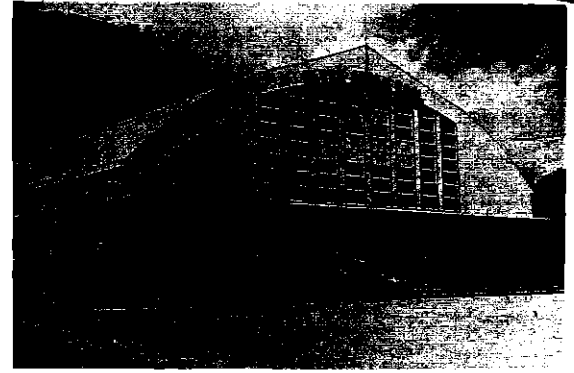
世界観光
 文化なら様
 お湯は
 別府が日本一

別府

別府は、西は本州、東は山
 脈、北は山脈、南は山脈、東は山脈
 の群棲で有名なリゾート地。別府の
 観光別府市であります。
 別府は、高湖城島高原、乙原
 台地、観海寺内山、漢谷十文字原と
 大自然の巨景勝地に囲まれ、山、湖、
 渓谷、海浜の至り所、無数の温泉が
 湧出し、或は地獄と云い熱湯熱気



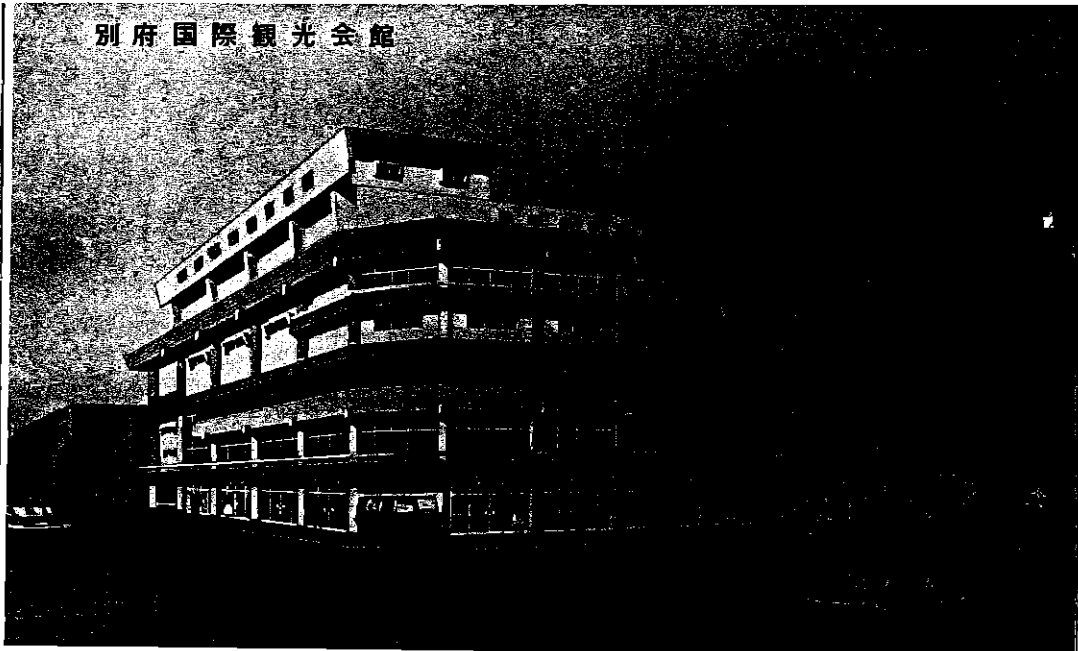
湯の香花の香
 心にしみて
 泊り重なる
 湯の別府



日本一を誇る温泉プール

温泉

別府国際観光会館



概要

当会館は飛躍する別府市の中心通りである駅前通りが国道10号線に交叉する位置に位し、別府駅より約500米、桧橋より約400米、しかも繁華街の中心という絶好の立地条件に恵まれており、豊富な温泉と、山と海の明びな風光とを背景に地下1階、地上7階建2,000人以上を収容する大ホールをもつ近代建築を誇る建物がいわゆる観光センターとして実現されます。

設計者 福岡市志賀設計事務所
 工事施行者 大分市合資会社多田工務店

1 敷地

別府市大字別府字北町下 797番地の7
 2,700平方米

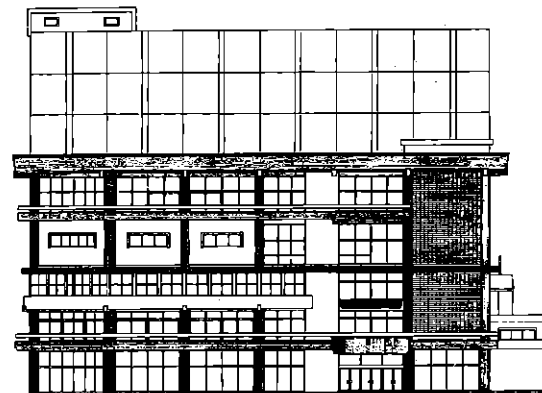
2 建物の概要

構造 鉄骨、鉄筋コンクリート造り
 階数 地下1階、地上7階
 軒高 標準地盤より38米

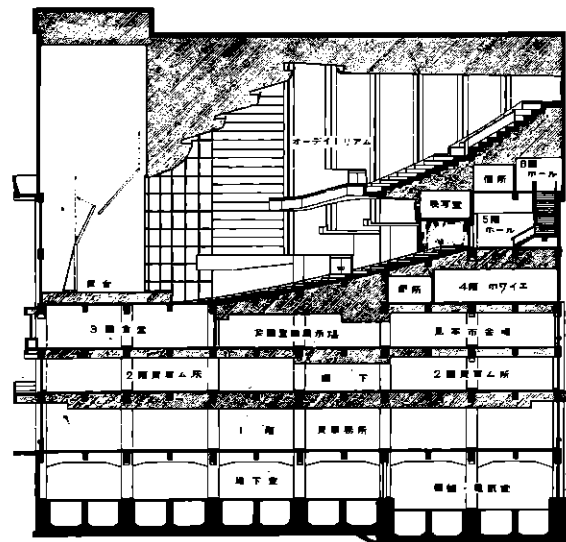
面積

階	面積	平方米	坪	主要施設
地階		2,090	632	貸室、電気機械室、浄化槽ほか
1階		2,092	633	貸事務所及びショーケース
2階		2,093	633	〃
3階		2,106	637	食堂、会議室兼展示会場、見本市会場
4階		1,727	523	ステージ、大ホール客席、ホワイエ
中5階		142	43	照明室、放送室、映写室ほか
5階		1,131	342	大ホール客席、展望室兼ギャラリー
6階		718	217	大ホール客席
7階		248	75	大ホール客席
計		12,348	3,735	

東側立面図



断面図



当館は前記の周到な設備と共に意匠には特に近代的な明快な色調を用い、大ホール（舞台面積513㎡、客席面積1470㎡、客席数2030脚）は会議、式典、音楽会、演劇—大観光文化センターとしてご利用いただけるものと確信しております。

3 設備の概要

(1) 空気調整設備

全館に滅菌ろ過した清浄な空気を年間を通じて快適な温湿度に調整換気します。

(2) 給排水、衛生、消火設備

- 飲料、洗面等に対する給水は浄水を使用し、一般排水設備や浄化槽処理も極めて衛生的に施設を完備します
- また火災報知機、消火栓、防火扉等は完備し、不慮の火災発生時の初期防火に万全を期しております。

(3) 昇降設備

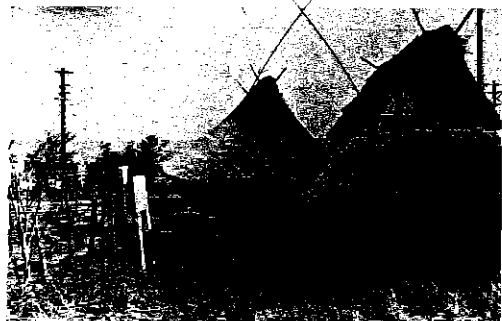
最新式のエレベーターとエスカレーターは各2基常時運転し、別に貨物用（従業員用も兼ねる）のエレベーター1基を設備します。

(4) 通信設備

ご入館の皆様所有の電話は移設の手続きをされると予め敷設した内装線により室内いづれの位置にでも取付ができます。

(5) 特殊設備

舞台、吊物装置、舞台照明、映写ラジオ、テレビ放送の各設備があります。なお1～2階は貸事務所及びショーケースであり、3階から7階にかけて食堂、会議室兼展示場、見本市会場、大ホール等の貸会場及び貸室があり、これらに附帯した電気照明設備並びに特殊設備があります。



世界の温泉観光都市として誇られる別府市も、極めて古い歴史をもっていることは、ドルメン、メンヒル、ストーンサークルなどの先史時代の巨石文化の遺跡や各種の古墳から見ても明らかである。

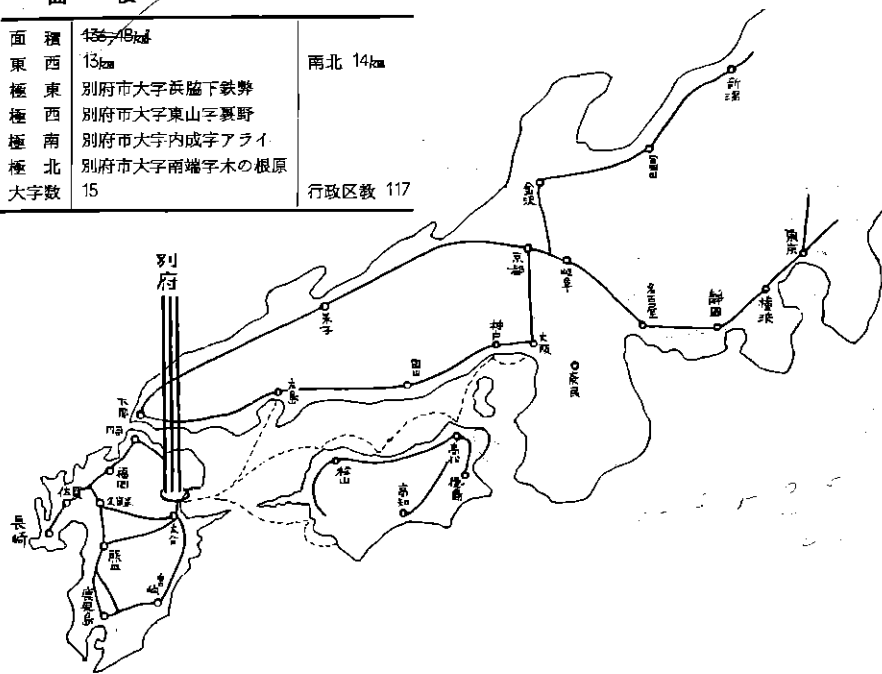
別府の地名の由来するところは、国府に対する支府の意味するものと、別府賜田の意味をもつものと二つの解釈がある。別府温泉の名は古く豊後風土記や伊予風土記にも現はれており、景行天皇の熊襲御西征の頃、速津媛

の支配下にあった。治承五年源頼朝が兵を挙げるや、弟の範頼は平家追討のため立石城に入城したが、建久七年三月十日頼朝の庶子大友左近将監能直を豊前豊後の守護職兼鎮西奉行として派遣、能直は千八百の部下を従えて、浜脇に上陸し立石城に入った。以来四百年代々大友氏の統治するところであつた。大友氏三代の国主兵庫頭頼泰は文永、弘安の役に勇名を並せ入道して道忍と改め、この戦の傷いた勇士済生のため、明凡、鉄輪、浜脇の温泉場を改修して療養所を作つたものである。文禄二年大友氏国除となり、越えて慶長二年福原直高の領するところとなつた。慶長四年八月以来細川忠興の管するところとなり、徳川幕府時代、幕府直轄として、高松代官に依り支配せられた。明治維新、別府村として日田県に属し別府支庁が置かれた。明治二十一年町村制の発布により自治体となり、二十六年別府町となり、三十九年には浜脇町と合併した。以後町勢は次第に進展し、内には町区改正、耕地整理、温泉改良、上水道施設等の諸事業を完成し、外には明治四十四年七月十六日、日豊本線別府駅の開通あり、大正九年大阪商船会社の別府湾に繋船壁を施設し、海陸交通便も整うにつれて、泉都別府の名は宣伝され、浴客の増加により人口も急激に膨張を示し、明治三十九年浜脇合併当時の六千百七十余の人口は大正九年の国勢調査には二万八千六百余に増加した。大正十三年四月市制の施行、昭和三年中外産業大博覧会を開催し昭和十年九月隣接町石垣村、朝日村、亀川町と合併し人口六万二千余と躍進の一途をたどつた。昭和十二年国際温泉大博覧会を開催、観光客の誘致に努め、さらに戦災を免れた別府市は昭和二十五年別府国際観光温泉文化都市建設法の成立、公布を見るに至り、昭和二十六年に国際観光港建設の礎石が投下され、着々と工事が進められ、又、国際観光港を起点とする九州横断国際観光ルートも半ば竣工し、昭和三十一年四月隣接、日出町、挾間町、南端村の一部を編入し、行政区域はますます拡大され、明けて昭和三十三年三月別府温泉観光産業大博覧会を開催別府市が誇る温泉、観光の科学の粋を集め観光客を感歎せしめた。昭和三十三年四月八日別府三勝の一つである志高湖畔において、天皇、皇后両陛下の行幸啓のもと、植樹祭を盛大に挙行し両陛下御手植の光栄に浴した。

天然の景勝と無限の温泉につつまれた観光都市別府市は観光受入態勢の整備充実と共に国内各地は勿論のこと遠く諸外国よりの観光客の数も増し躍進しつつある。

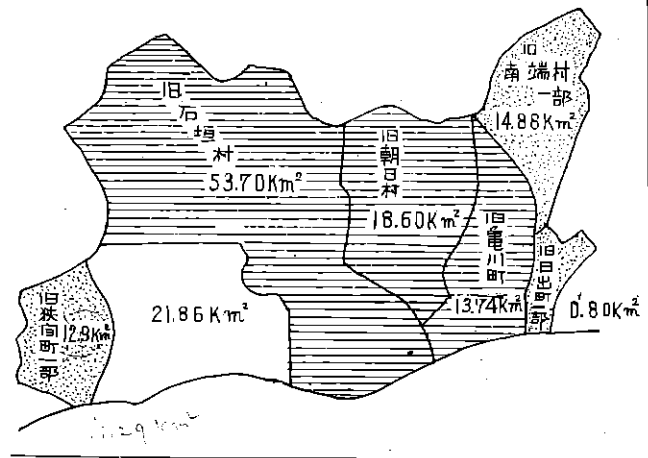
面積

面積	456.49km ²	南北	14km
東西	13km		
極東	別府市大字浜脇下鉄驛		
極西	別府市大字東山字裏野		
極南	別府市大字内成字アライ		
極北	別府市大字南端字木の根原		
大字数	15	行政区数	117



市域の移り変り

- 凡例
- 大正13年市制施行当時
 - 昭和10.9.4合併
 - 昭和31.4.1編入



気 温

最 高		最 低		結 霜		降 雪	
7月21日	34°0c	1月18日	-3°0c	初	終	初	終
				昭和35.12.2	昭和36.3.12	昭和35.12.18	昭和36.2.15

(京大地球物理学研究所調)

気象細別

区 分 月 別	気 温				降 水		日 照 時		気圧平均	湿度平均
	平 均	最 高 値	最 低 値	最 低 値	総 量	日 数	総 量	日照率		
昭 36, 1	5° 09c	13° 1c	-3° 0c		59.11mm	10日	138.82h	43.6%	768.22mmHg	72.4%
2	5° 67	13° 8	-2° 1		60.12	8	137.93	44.9	765.57	74.8
3	10° 30	20° 2	-1° 0		107.57	11	170.84	46.2	766.30	80.7
4	14° 98	25° 2	1° 6		151.98	14	181.85	47.0	765.65	80.4
5	18° 96	26° 9	8° 4		135.18	14	144.38	33.9	760.75	86.7
6	21° 81	31° 2	13° 1		150.66	15	115.03	27.1	758.35	91.1
7	26° 72	34° 0	20° 0		281.01	13	169.67	39.2	757.72	91.5
8	26° 82	33° 9	22° 8		162.53	14	162.53	39.5	758.52	93.4
9	25° 06	32° 7	14° 8		487.33	18	147.99	40.0	759.32	91.7
10	19° 85	28° 9	10° 9		485.54	16	128.38	36.4	763.13	89.5
11	14° 07	22° 6	3° 0		97.91	9	104.01	33.0	768.10	86.1
12	8° 62	19° 0	-1° 8		8.67	4	164.81	52.9	766.58	80.6

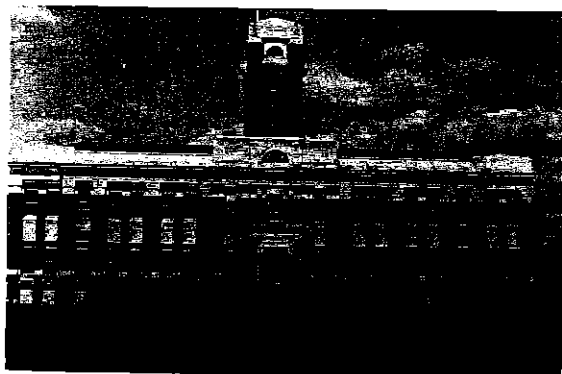
(京大地球物理学研究所)

天 気

快 晴	晴 天	曇 天	降 雨	降 雪	霧
78日	170日	117日	146日	10日	88日

(京大地球物理学研究所)

※天気は降水の有無に關せず曇量により全日の平均曇量2未満なるときは、その日を快晴として曇量7以上なるときは曇天としてその他を晴天とす
降雨の日数は降雨量の0.1mm以上の日とする



京大物理学部附属 地球物理学研究所施設 (市内野口原)



世帯数と人口の推移

年 次	世帯数	人 口		
		男	女	計
大正13年	7,404	18,104	18,172	36,276
" 14年	8,748	18,022	19,507	37,529
昭和 5年	9,489	21,869	21,296	43,795
10年	13,596	29,730	32,616	62,346
15年	13,819	—	—	66,756
22年	23,903	45,223	51,462	96,685
25年	22,873	42,331	50,702	93,033
30年	24,417	45,845	56,485	102,330
35年	27,093	48,642	59,092	107,734
36年	27,310	49,035	59,633	108,668

註、大13年市制施行年
大14年~昭35年国勢調査
昭36年は推計

外国人国籍別人口 36.10.1

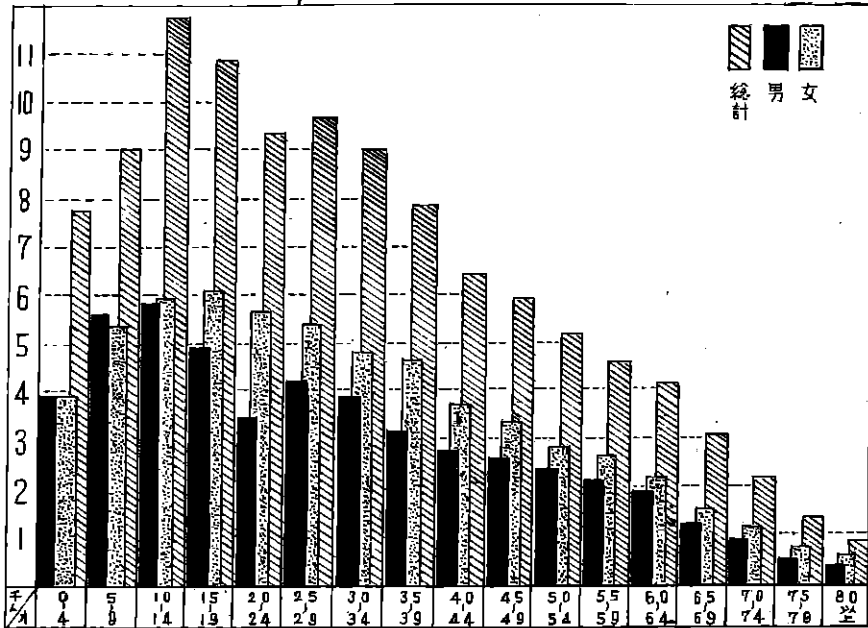
国 名	男	女	計
ブラジル		1	1
カナダ	1	1	2
中国	5	5	10
インドネシア	4	1	5
イタリア	3	3	6
朝鮮	301	257	558
韓国	46	40	86
フィリピン		1	1
スペイン	1		1
スイス		1	1
ソ連	1		1
アメリカ	14	18	32
無国籍	1	1	2
合 計	377	329	706

人口動態

区 分 年 次	出 生			死 亡			転 入	転 出	婚 姻	離 婚
	男	女	計	男	女	計				
昭和32年	740	816	1,556	640	579	1,219	—	—	749	155
" 33年	872	816	1,688	762	632	1,394	10,626	11,067	877	142
" 34年	893	885	1,798	637	453	1,090	9,823	10,430	882	154
" 35年	870	840	1,710	646	519	1,165	9,848	10,203	980	129
" 36年	905	858	1,763	630	508	1,138	9,521	8,982	968	136

年令階層別人口表

35. 10. 1 国勢調査



年令別男女別人口

35. 10. 1 国勢調査

年令	男	女	計	年令	男	女	計	年令	男	女	計	年令	男	女	計
0	827	765	1,592	26	824	1,080	1,904	50	479	563	1,042	76	103	142	245
1	761	826	1,587	27	896	1,131	2,027	51	482	594	1,076	77	106	115	221
2	800	764	1,564	28	888	1,015	1,903	52	439	565	1,004	78	99	127	226
3	707	758	1,465	29	883	1,110	1,993	53	484	576	1,060	79	62	118	180
4	799	785	1,584	30	863	1,048	1,911	54	402	520	922	80	64	93	157
5	833	734	1,567	31	829	994	1,823	55	400	470	870	81	59	97	156
6	903	822	1,725	32	828	950	1,778	56	463	472	935	82	45	65	108
7	866	903	1,769	33	725	989	1,714	57	402	495	897	83	33	44	77
8	961	879	1,840	34	30,197	35,280	65,477	58	395	510	905	84	29	50	79
9	1,101	1,029	2,130	35	729	990	1,719	59	425	477	902	85	21	33	54
10	1,122	1,126	2,248	36	723	993	1,716	60	418	452	870	86	11	26	37
11	1,296	1,311	2,607	37	612	930	1,542	61	378	455	833	87	9	22	31
12	1,299	1,281	2,580	38	600	986	1,586	62	419	466	885	88	8	21	29
13	1,264	1,243	2,507	39	594	936	1,530	63	365	409	774	89	12	24	36
14	855	888	1,743	40	600	846	1,446	64	347	378	725	90	6	5	11
15	943	1,020	1,963	41	574	923	1,497	65	333	365	698	91	3	8	11
16	1,054	1,210	2,264	42	507	663	1,170	66	313	333	646	92	10,406	12,548	22,954
17	957	1,152	2,109	43	462	710	1,172	67	287	326	613	93	0	7	7
18	949	1,249	2,198	44	462	710	1,172	68	287	326	613	94	1	3	4
19	824	1,410	2,234	45	550	637	1,187	69	209	251	460	95	0	10	11
20	713	1,240	1,953	46	499	643	1,142	70	220	268	488	96	0	1	1
21	634	1,060	1,694	47	537	693	1,230	71	214	264	478	97	0	2	2
22	657	1,140	1,797	48	523	631	1,154	72	172	202	374	98	0	1	1
23	731	1,203	1,934	49	512	657	1,169	73	169	212	381	99	0	2	2
24	815	1,120	1,935	50	451	660	1,111	74	148	156	304	100	0	2	2
25	790	1,045	1,835	51	451	660	1,111	75	138	165	303	101	0	2	2
計	48,642	59,092	107,734												

別府市産業別学校区別就業者数

(単位人)

学校区	野口	北	南	青山	蓮田	西	石垣	朝日	亀川	南立石	東山	住不定	計
農業	136	10	21	59	756	171	729	997	840	342	426		4,487
林業	5	1	3	3	17	2	3	8	4	15	13		74
漁業	2	8	80	6	18		11	9	92	1			228
鉱業	11	9	9	3	6	10	21	71	85	17			242
建設業	565	185	407	227	736	494	365	246	473	178	6	1	3,883
食品製造業	308	158	265	116	183	202	124	52	151	26	6		1,611
たばこ製造業													
繊維工業	10	1	3	1	2	3	4	1	3				28
衣服その他の繊維製品製造業	17	18	18	6	58	11	12	3	14	9			166
木材木製品製造業	227	97	185	52	488	352	64	34	54	19	11	1	1,584
家具装飾品製造業	61	33	63	17	30	32	14	12	39	3	3		307
パルプ・紙加工品製造業	23	12	40	7	34	30	6	1	6	1			160
出版印刷関連産業	66	38	90	28	77	54	13	6	17	9	1		399
化学工業	6	1	12	11	5	20	8	3	15	2			83
石油製品石炭製品製造業	11	1	3	5	1	3	1		1	1			27
ゴム製品製造業					5				1				6
皮革同製品製造業	6		5	4	7	6	5		2	1			36
窯業、土石製品製造業	16	5	6	4	13	6	25	4	26	1			106
鉄鋼業、非鉄金属製造業	15	5	9	5	18	10	8	2	6	1			79
金属製品製造業	28	9	13	6	22	12	12	2	26	4			154
機械武器製造業	5	2	6	3	7	2	4	2	10	3			44
電気機械器具製造業	2		1	1	2	1			2	2			11
輸送用機械器具製造業					1		2		5	2			8
医療、理化学光学機械器具その他の製造業	26	24	40	12	53	7	18	7	44	2			233
卸売業	395	387	491	194	408	230	139	56	210	65	2	4	2,581
小売業	1,261	2,343	1,705	763	891	822	358	305	743	148	8	1	9,348
金融保険業	140	137	133	157	107	146	53	31	111	28			1,043
不動産業	15	13	14	26	2	5	7	8	5	4			99
運輸業、倉庫業	317	271	207	220	230	258	142	54	268	51	1		2,019
通信業	100	56	66	72	97	154	71	40	85	29	3		773
電気、ガス、水道業	18	22	28	19	33	72	53	9	55	9			318
对个人サービス業	843	2,107	915	842	499	489	147	527	428	484	7	4	7,292
对事业所サービス業	52	28	43	35	32	47	21	17	42	7	2		326
修理業	45	48	61	10	47	33	32	8	51	5			341
娯楽業	109	285	170	60	90	137	37	147	137	36	5		1,213
医療保険業	229	194	207	227	107	181	112	123	545	203	1		2,129
教育	159	84	79	168	91	179	140	55	198	151	5		1,309
その他のサービス業	162	86	134	95	163	106	45	86	106	131	5		1,119
公務	240	98	173	1,581	288	292	176	87	272	108	4		3,319
分類不能の産業													
合計	5,631	6,776	5,725	5,045	5,624	4,580	2,982	3,013	5,175	2,096	509		13,471,189

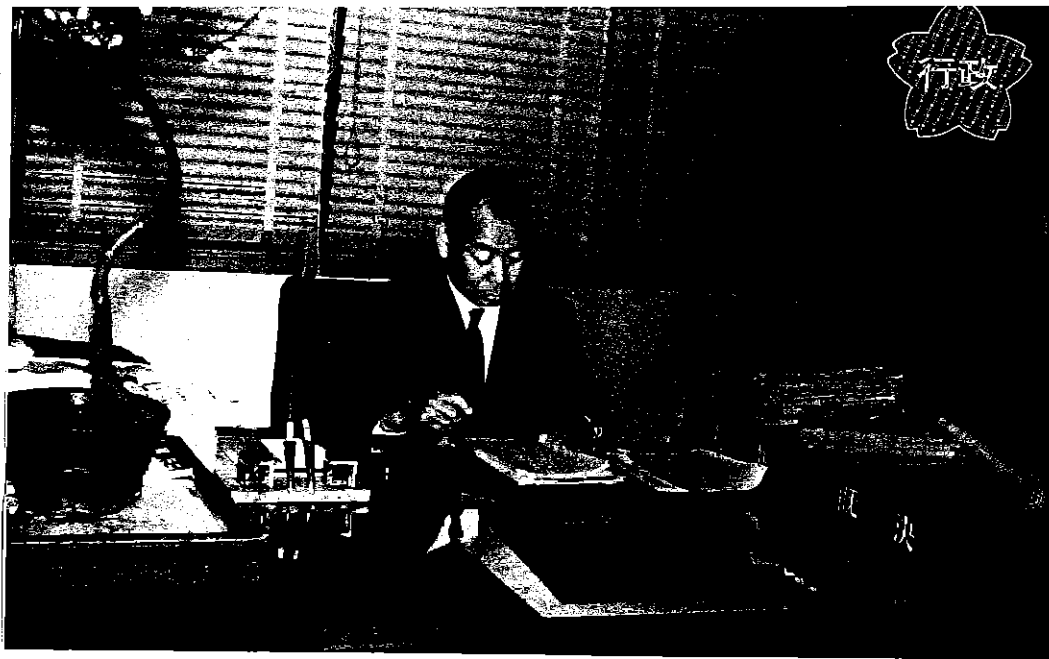
35. 10. 1 国勢調査

町内別世帯数と人口

35. 10. 1 国勢調査

校区	町名	世帯数	人		口計	校区	町名	世帯数	人		口計
			男	女					男	女	
野口校区	天満	651	1,084	1,242	2,326	南校区	住吉	208	333	432	765
	上野	385	663	799	1,462		松原	381	641	823	1,464
	東野	272	491	544	1,035		向浜上	242	383	473	856
	南野	253	393	521	914		向浜下	299	490	592	1,082
	下野	464	690	925	1,615		中浜	173	293	395	688
	大和	213	326	408	734		浜町	144	220	406	626
	富士見	640	1,126	1,272	2,398		羽衣	151	220	344	564
	行合	476	762	1,044	1,806		秋葉	366	609	674	1,283
	北町	362	516	864	1,380		北末広	316	478	574	1,052
	計(9)	3,716	6,051	7,619	13,670		南町	358	561	660	1,221
北校区	北浜	224	327	620	947	南町下	230	398	490	888	
	海門寺	256	420	847	1,267	計(12)	3,414	5,507	6,938	12,445	
	楠浜	137	225	332	557	西校区	朝見	329	647	726	1,373
	流川	65	131	201	332		此の花	358	631	724	1,355
	老松	338	463	927	1,390		錦	501	907	1,080	1,987
	仲町	155	231	423	654		乙原	62	117	150	267
	桶町	297	494	781	1,275		上朝見	409	672	808	1,480
	的ヶ浜	225	353	460	813		上朝見	234	433	502	935
	上のヶ浜	258	461	471	932		真光寺	555	945	1,162	2,109
	梅園	190	278	491	769		栄	278	458	533	991
日の出	163	297	509	806	八幡		356	579	735	1,314	
港町	103	177	320	497	計(9)		3,082	5,389	6,420	11,809	
弓ヶ浜	229	393	451	844	運田校区	上の町	235	365	446	811	
北弓ヶ浜	297	480	590	1,070		赤松	31	101	87	188	
計(14)	2,937	4,730	7,423	12,153		西山	295	453	558	1,011	
青山校区	西野	306	458	601		1,059	山田	360	631	665	1,296
	本町	149	238	323		561	南末広	250	437	459	896
	不老	354	582	854		1,436	新魚	138	199	290	489
	田の湯	348	478	739		1,217	田の口	339	441	643	1,084
	上田の湯	467	726	1,052		1,778	田の口	28	66	75	141
	上原	758	2,534	1,495		4,029	浦田	70	184	222	406
	計(6)	2,382	5,016	5,064		10,080	河内	76	149	161	310

校区	町名	世帯数	人		口計	校区	町名	世帯数	人		口計	
			男	女					男	女		
運田校区	鳥越	43	89	111	200	朝日校区	北鉄輪	65	130	154	284	
	柳山	33	89	96	185		湯山	46	105	98	203	
	東運田	340	593	673	1,266		天間	61	157	153	310	
	西運田	210	335	405	740		計(16)	1,584	3,126	3,752	6,870	
	山家	408	775	827	1,602		亀川校区	亀川上	359	624	730	1,354
	東仲町	215	322	375	697			亀川中	238	403	529	932
	東町	258	451	465	936			亀川本	550	890	1,137	2,027
	雨郡橋	75	139	135	274			平田	356	704	809	1,513
	古賀原	43	114	89	203			四ノ湯	381	642	777	1,419
	内成	123	332	356	688			内ノ湯	312	648	759	1,407
計(20)	3,570	6,265	7,158	13,423	古市	355		758	821	1,579		
石垣校区	実相寺	56	114	141	255	野田		99	209	258	467	
	中須賀	298	586	683	1,269	浜田		315	556	670	1,226	
	春水	77	164	185	349	上人浜		95	167	165	332	
	南須賀	155	320	328	648	国立	59	250	330	580		
	上石垣	615	995	1,147	2,142	大所	26	71	76	147		
	雨石垣	301	586	656	1,242	小坂	72	171	205	376		
	吉弘	276	627	673	1,300	計(13)	3,217	6,093	7,286	13,359		
	若草	172	309	326	635	南立石校区	南立石一	224	422	699	1,121	
	計(8)	1,950	3,701	4,139	7,840		南立石二	120	241	275	516	
	朝日校区	明凡	66	123	153		276	堀田	85	174	211	385
小倉		72	174	180	354		狂園	545	1,222	1,409	2,631	
竹の内		53	118	143	261		扇山	52	106	134	240	
馬場		84	169	208	377	計(5)	1,026	2,185	2,728	4,893		
新別府		110	157	225	382	東山校区	東山一	41	100	125	225	
新鶴見		147	413	443	856		東山二	43	119	122	241	
大畑		50	125	110	235		校郷	55	135	131	266	
火売		242	475	559	1,034		山の口	50	148	131	279	
鉄輪上		100	159	217	376		城島	25	79	68	147	
風呂本		126	220	327	547	計(5)	214	581	577	1,150		
御幸	100	180	251	431	住居不定	1	19	9	28			
井田	94	157	214	371	総計	117	27,093	48,642	59,992	107,734		
鉄輪東	168	264	317	581								



執行機関
歴代市長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
1 代	神 沢 又 一 郎	大正 13. 9. 26	昭和 3. 5. 28	
2 代	平 山 茂 八 郎	昭和 3. 5. 29	" 7. 5. 28	
3 代	永 野 清 八 郎	" 7. 5. 29	" 10. 6. 3	
4 代	小 野 謙 三 郎	" 10. 8. 30	" 10. 9. 6	
5 代	内 藤 晴 三 郎	" 10. 9. 22	" 13. 4. 11	
6 代	平 山 茂 八 郎	" 13. 7. 11	" 17. 7. 10	
7 代	末 松 一 郎	" 17. 9. 24	" 17. 10. 19	
8 代	脇 鉄 一 郎	" 17. 10. 20	" 21. 10. 19	
9 代	脇 鉄 一 郎	" 21. 11. 13	" 22. 4. 5	
10 代	脇 鉄 一 郎	" 22. 4. 6	" 26. 4. 2	公選による
11 代	脇 鉄 一 郎	" 26. 4. 25	" 30. 4. 12	"
12 代	荒 金 啓 治	" 30. 5. 2	" 34. 4. 29	"
13 代	荒 金 啓 治	" 34. 5. 2	現 在	"

歴代職務管掌

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
1 代	木 木 俊 輔	大正 13. 4. 1	大正 13. 9. 26	職務管掌
2 代	小 坂 登 彦	昭和 10. 6. 4	昭和 10. 8. 30	"
3 代	福 田 潤	" 17. 8. 19	" 17. 9. 24	臨時代理者

補助機関

市長の補助機関として助役、収入役をはじめ多数の職員をおき円満な運営がなされている。助役は市議会の同意を得てこれを選任、その任期は4年で市長の最高補佐機関として職員の担任する事務を監督し又市長の職務を代理する。収入役は市の出納その他会計事務をとり収入及び支出について命令する市長に対し独立の地位を有し命令を審査する権限がある任期は4年で市議会の同意を要するが任期中は解任できない。

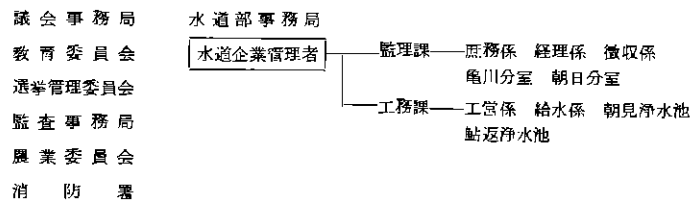
歴代助役

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
1 代	笠 置 雪 治	大正 13. 10. 1	昭和 3. 10. 10	
2 代	藤 井 文 雄	昭和 3. 10. 6	" 7. 8. 29	
3 代	相 良 律 蔵	" 7. 10. 5	" 10. 12. 21	
4 代	猪 俣 喜 蔵	" 11. 3. 7	" 13. 7. 19	
5 代	福 田 潤	" 13. 8. 19	" 17. 8. 18	
6 代	福 田 潤	" 17. 9. 29	" 18. 5. 29	
7 代	鷲 海 文 蔵	" 18. 5. 31	" 22. 4. 6	
8 代	幸 岩 屋 村 友 吉	" 22. 7. 28	" 26. 7. 27	助役三人制
9 代	幸 河 村 友 吉	" 26. 7. 28	" 28. 2. 5	助役二人制
			" 30. 5. 19	
10 代	岡 本 亮 介	" 30. 5. 19	" 32. 7. 31	
11 代	荒 河 金 村 友 進 吉	" 32. 11. 1	" 34. 10. 6	助役二人制
			現 在	

歴代収入役

順位	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
1 代	永 井 相 次	大正 13. 10. 11	昭和 3. 10. 10	
2 代	藤 沢 徳 三	昭和 3. 10. 18	" 7. 10. 17	
3 代	原 竜 橋	" 7. 10. 22	" 11. 10. 21	
4 代	末 綱 文 生	" 11. 12. 16	" 15. 12. 16	
5 代	山 田 耕 平	" 15. 12. 17	" 19. 12. 16	
6 代	山 田 耕 平	" 19. 12. 17	" 23. 12. 16	
7 代	山 田 耕 平	" 23. 12. 17	" 27. 12. 16	
8 代	山 田 耕 平	" 27. 12. 17	" 31. 12. 16	
9 代	山 田 耕 平	" 31. 12. 17	" 35. 12. 16	
10 代	生 野 喜 平	" 35. 12. 26	現 在	

行政機構



職員実数

37. 1. 31 現在

職名	人員	職名	人員	職名	人員
事務吏員	268	事務雇員	192	準教員	98
技術吏員	59	技術雇員	32	恒久臨時職員	158
消防吏員	53	備員	204		
教諭	86	消防雇員	7		
嘱託	12	助教諭	9	計	1,178

職員の配置

37. 1. 31. 現在

部局別	職種		長		補佐・係長		吏員		小計	嘱託	雇員		備人	小計	臨時職員		合計
	事務	技術	事務	技術	事務	技術	事務	技術			標準	恒久					
市長の事務部局	16	2	48	5	135	38	244	6	150	28	123	307	84	95		730	
議会事務局	1		1		3		5		1		1	2	1			8	
監査事務局	1		1		3		5		1		1	1				6	
消防本部		1		4	1	48	54			7		7		10		71	
農委事務局			1		1		2		2			2				4	
選管事務局	1		1		2		4		1		1	1				5	
教委事務局	1		5		5		11	1	5		6	6		1		18	
商業高校職員	1				3	33	37		1		1	2		3		42	
幼稚園						53	53			▲5		5		3		61	
学校その他 教育機関					6		6	5	16	▲4	19	44	4	34		88	
水道企業	1	1	5	2	25	11	45		15	4	60	79	9	12		145	
計	22	4	62	11	184	183	466	12	192	48	204	456	98	158		1,178	

註・印教諭 ▲印助教諭

市長の事務部局の職員配置

37. 1. 31 現在

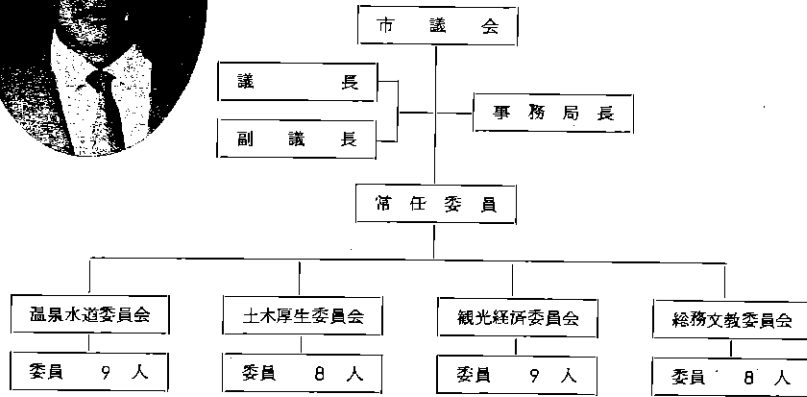
課別	職種		長		補佐・係長		吏員		小計	嘱託	雇員		備人	小計	臨時職員		合計
	事務	技術	事務	技術	事務	技術	事務	技術			標準	恒久					
市長室	1		2		5	1	9		6		6	1	2			18	
総務課	1		3		12		16	1	10	2	6	19	3	1		39	
市民課	1		4		14		19		12		12	5				36	
課税課	1		3		14		18		15		15	2				35	
徴収課	1		3		19		23		16		16	3	1			43	
農林課	1		3	1	5	4	14	1	6	5	12		1			27	
商工課	1		1		1	1	4	1	2	3	6					10	
衛生課	1		3		10	2	16		3	1	46	50	17	17		100	
国民健康保険課	1		3		9		13		14	2	16	2	5			36	
社会課	1		5		21		27	2	26	1	2	31	3	2		63	
土木課		1	4	2	4	15	26	1	15	11	9	36	27	44		133	
建築課		1	1	2	1	9	14		3	2	5		1			20	
観光課	1		1		5		7				2	1				10	
温泉課	1		2		1	1	5		2		57	59	13	7		84	
事業課	1		3		6	1	11		10	1	1	12	1	8		32	
収入役室	1		3		4	4	12		7		1	8	4	4		28	
亀川出張所	1		3		2		6		3		1	4	1			11	
朝日出張所	1		1		2		4								1	5	
計	16	2	48	5	135	38	244	6	150	28	123	307	84	95		730	



議長 石坂一馬



副議長 津田八郎



別府市議会の議員定数は36名（昭和36年12月31日現在1名欠員）を以つて構成されており、市民の代議機関として議決権のほか、監査の請求、行政事務の調査など、広範な権限が附与されている。議員の任期は4年で現議員は昭和34年4月30日の選挙により当選したものである。市議会は定例会と臨時会に分かれ、市長が招集し、定例会は3月、6月、9月、12月に開会、臨時会は必要の都度開会される。市議会には条例の定めるところによつて常任委員会と特別委員会が置かれている。常任委員会は市議会で選任された常任委員をもつて構成され行政の各部門に関する事務の調査、議案、請願陳情等の審査を行う。現在常任委員会は、総務文教、土木厚生、観光経済、温泉水道の4委員会である。特別委員会は必要の都度設置される。

市議会の議長及び副議長は議員の中から市議会において選挙され、議長は議会を主宰し市議会に関する事務を統理し、議会を代表する。

又市議会には市議会の庶務一般を処理するために事務局が設けられ、これに事務局長、次長、書記がおかれている。

歴代議長

順位	氏名	就任	退任
第1代	山田耕平	大正13. 6.28	大正15. 7. 8
第2代	高橋欽哉	" 15. 7. 8	昭和3. 6.19
第3代	山田耕平	昭和3. 6.29	" 7. 6.20
第4代	川野直吉	" 7. 7. 1	" 9.12.10
第5代	川野直吉	" 10. 3.15	" 11. 6.20
第6代	森八治	" 11. 7.16	" 13. 8.18
第7代	川野直吉	" 13. 8.18	" 15. 1.19
第8代	近幸雄	" 15. 3.11	" 15. 6.20
第9代	手島森太郎	" 15. 7. 9	" 17. 9.10
第10代	宇都宮則綱	" 17. 9.10	" 21.10.30
第11代	岡重喜	" 21.10.30	" 22. 4.29
第12代	垣迫杉太	" 22. 5.24	" 25.11.17
第13代	佐藤福治	" 25.11.17	" 26. 1.10
第14代	平野国松	" 26. 3. 7	" 28. 3. 7
第15代	平野国松	" 28. 3. 7	" 30. 2.19
第16代	永井正	" 30. 5.18	" 33. 7.12
第17代	石坂一馬	" 33. 7.14	" 34. 4.30
第18代	中村弁助	" 34. 5.12	" 36.12.13
第19代	石坂一馬	" 36.12.13	現在

歴代副議長

順位	氏名	就任	退任
第1代	和田嘉七	大正13. 6.28	大正15. 7. 8
第2代	河村楓三	" 15. 7. 8	昭和3. 6.20
第3代	岩尾恒吉	昭和3. 6.29	" 5. 6.30
第4代	藤沢良吉	" 5. 6.30	" 7. 6.20
第5代	鶴田道造	" 7. 7. 1	" 10. 3.27
第6代	安部謙吾	" 10. 3.27	" 11. 5. 1
第7代	手島森太郎	" 11. 5. 9	" 11. 6.20
第8代	毛井睦治	" 11. 7. 6	" 13. 7. 4
第9代	近幸雄	" 13. 8.11	" 15. 3.11
第10代	牧福一	" 15. 3.11	" 15. 6.20
第11代	小野孝平	" 15. 7. 9	" 17.10. 3
第12代	豊田謙一	" 17.10. 3	" 21.10.30
第13代	牧福一	" 21.10.30	" 22. 4.29
第14代	安部卓夫	" 22. 5.24	" 25.11.17
第15代	池田一好	" 25.11. 7	" 26. 1.10
第16代	永井正	" 26. 3. 7	" 27. 7.28
第17代	星野数夫	" 27.10.20	" 28. 6.30
第18代	永井正	" 28. 6.30	" 30. 2.19
第19代	大塚熊吾	" 30. 5.18	" 31. 6.13
第20代	原田時市	" 31. 6.13	" 32.11. 1
第21代	石坂一馬	" 32.11. 1	" 33. 7.14
第22代	松野運雄	" 33. 7.14	" 34. 4.30
第23代	河野賢次郎	" 34. 5.12	" 35. 6.30
第24代	中村佐太郎	" 35. 6.30	" 36. 9.29
第25代	津田八郎	" 36. 9.29	現在

市議会開会数及び議決件数

昭和 35. 4 ~ 36. 3

区分	回数	日数	提案件数	原案可決	修正可決	否決	撤回	協議会
定例会	4	49	139	136	2	1		4
臨時会	3	3	10	10				
計	7	52	149	146	2	1		

市 議 会 議 員

昭和 57. 1. 末

席次	氏 名	所 属	職 業	電話番号	住 所
1	上 月 大 八 郎	観光経済委員	旅 館	234	港 町
2	手 島 利 勝	温泉水道委員	旅 館	1229	莊 園
3	平 野 国 松	土木厚生委員	団 体 役 員	86	楠 浜
4	中 村 佐 太 郎	土木厚生委員	会 社 々 長	{ 目 店 649 2007	上 野 口
5	小 林 末 吉	土木厚生委員	農 業	次 8232	上 人
6	岩 尾 新 一	観光経済委員	旅 館	1943	梅 園
7	市 原 宝 吉	土木厚生委員	保 険 代 理 店	11	松 原
8	豊 田 実	温泉水道委員	会 社 重 役	{ 目 社 1727 2040	南 野 口
9	中 村 弁 助	観光経済委員	会 社 重 役	{ 目 社 569 4470	新 町
10	久 保 鶴 繁	温泉水道委員	会 社 々 長	288・1358	住 吉
11	矢 野 道 雄	総務文教委員	無 職	3656	下 野 口
12	阿 部 新	総務文教委員	会 社 々 長	1225・50	行 合
13	横 江 征 一	温泉水道委員	食 料 品	66	南 野 口
14	小 野 英 雄	観光経済委員	農 業	次 2154	南 石 垣
15	辛 島 等	観光経済委員	会 社 々 長	1054	西 町
16	局 綱 次	土木厚生委員	団 体 役 員	4576	錦
17	河 野 賢 次 郎	総務文教委員	旅 館	381・1602	老 松
18	宇 部 宮 勇	温泉水道委員	地 獄 経 営	8573	鉄 輪
19	三ヶ尻 政 雄	総務文教委員	団 体 役 員	8565	亀 川 上
20	石 坂 一 馬	議 長	会 社 重 役	{ 自 社 136 775	弓 ヶ 浜
21	前 田 松 夫	総務文教委員	会 社 重 役	1788	行 合
22	松 野 直 直	観光経済委員	旅 館	833	北 町
23	津 田 八 郎	副議長 温泉水道委員	商 業	1177	北 町
24	松 野 達 雄	総務文教委員	会 社 々 長	{ 自 旅 館 629 5700	上 田 ノ 湯
25	井 口 春 吉	観光経済委員	会 社 々 長	{ 自 店 2794 1684	上 野 口
26	欠 員				
27	草 牧 信 雄	土木厚生委員	会 社 々 長	8467の乙	湯 山
28	岡 部 茂 人	温泉水道委員	会 社 々 長	1107	北 弓 ヶ 浜
29	林 喜 代 司	総務文教委員	旅 館	524	北 町
30	首 藤 健 次	観光経済委員	会 社 重 役	1559	真 光 寺
31	首 藤 邦 弘	温泉水道委員	旅 館	320	不 老
32	永 井 正 正	土木厚生委員	会 社 々 長	{ 自 社 132 2651	向 浜 下
33	安 部 清 登	土木厚生委員	団 体 役 員		上 原
34	佐 藤 晴 信	総務文教委員	賃 間	8439	鉄 輪
35	安 部 政 幸	温泉水道委員	公 社 職 員	{ 駅 次 236 3916	錦
36	大 平 又 士	観光経済委員	公 社 職 員	{ 自 局 1884 1300	西 野 口

— 委員会及び委員 —

各種行政委員会は合議制による行政機関であり、この制度は戦後我が国の行政機構のなかに急速に取り入れられ、著しい発展をみせている新しい型の行政機関である。

普通地方公共団体には地方自治法第 180条の 5 により教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監事委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会等の各種の行政委員会がおかれているが、本市の規則により設置された、別府市例規審査委員会、別府市能率推進委員会、別府市職員委員会などがある。

選挙管理委員会

選挙管理委員会は、選挙の民主化と公正を保障するため設けられた公選首長に対して独立の地位を有する執行機関であって、その委員の構成を不偏不党たらしめ選挙権を有する者から市議会において選挙した委員 4 名をもつて構成し、任期は 3 年である。

委員会は、国その他公共団体の議会の議員及び長その他選挙事務並びに投開票の一切の事務を管理し尚選挙が公明に行われるよう常時啓発をし、合議制によつて会議の運営をはかる。

選挙管理委員会委員及び職員

昭和 36 年 11 月現在

委 員	補 充 員	委員会開催数	局 長	書 記	事 務 員
4	3	20	1	4	1

選挙管理委員

職 名	氏 名	生 年 月 日	職 業	住 所
委員 長	福 田 清 吉	明治 35. 7. 20	教材販売	別府市西野口町 7
委 員	三 浦 直 政	" 30. 1. 21	高校講師	" 上原町 5
"	宇 佐 美 鉄 雄	" 38. 11. 29	税 理 士	" 朝見町 9
"	堀 永 み つ 子	" 44. 11. 9	無 職	" 田の湯 20

昭和 35 年における各種選挙執行結果

昭 35. 1 ~ 36. 12

区 分	執 行 日 月 年	当 日 有 権 者 数			投 票 者 数			投票率 %
		男	女	計	男	女	計	
別府市農業委員会委員選挙	35. 7. 15	1,604	1,685	3,289	1,537	1,607	3,144	95.59
豊後瀬海区漁業調整委員会委員選挙	35. 8. 9	430	326	756	374	276	650	85.98
衆議院議員選挙	35. 11. 20	28,095	37,018	65,113	21,791	27,329	49,120	75.44
最高裁判所裁判官国民審査	"	28,095	37,018	65,113	21,420	26,930	48,350	74.26

海区漁業調整委員会委員選挙人名簿登録者数

昭 36. 12. 20 確定

投 票 区	男	女	計	世帯数
第 1 投 票 区	278	198	476	228
第 2 投 票 区	145	130	275	100
合 計	423	328	751	328

基本選挙人名簿登録者数

昭和 36. 12. 20 現在

投票区	男	女	計	投票区	男	女	計
第 1	1,160	2,425	3,585	第 15	167	171	338
第 2	1,168	1,606	2,774	第 16	75	78	153
第 3	2,061	2,817	4,878	第 17	79	74	153
第 4	1,690	2,133	3,823	第 18	1,963	2,624	4,557
第 5	1,060	1,712	2,772	第 19	1,473	1,940	3,413
第 6	1,828	2,612	4,440	第 20	1,363	1,685	3,048
第 7	1,824	2,748	4,572	第 21	766	975	1,741
第 8	1,818	2,266	4,084	第 22	870	1,118	1,988
第 9	1,705	2,284	3,987	第 23	659	953	1,612
第 10	174	199	373	第 24	77	100	177
第 11	2,025	2,692	4,717	第 25	59	62	121
第 12	1,881	2,732	4,613	第 26	87	96	183
第 13	1,252	953	2,205	第 27	91	120	211
第 14	1,156	1,724	2,880	合計	28,499	38,899	67,398

農業委員会委員選挙人名簿登録者数

昭和 36. 12. 1 調

選挙区	男	女	計	世帯数
第 1	1,530	1,610	3,140	997
第 2	1,303	1,508	2,811	928
計	2,833	3,118	5,951	1,925

監査委員

監査委員は市長に対し独立の立場にあり、他の各種行政委員会と異なる独任制の機関であつて地方自治法の定めるところにより市行政の公正と効率の確保を指導理念として、市行政の実態を検討把握しその結果を発表することにより議会の審議及び理事者の執行に資すると共に市民の市行政に対する関心を振起することを目的とするものである。本市監査委員の定数は2名で、市長が市議会の議員及び学識経験者の中から各1名議会の同意を得て選任するのであり、現在の監査委員は次の2名である。

昭和 37. 1. 1.

氏名	選任別	生年月日	現住所
横江 征一	議会選任	大 8. 10. 6	別府市南野口町
上田 鴨市	学識経験者	明 35. 9. 7	別府市浜田町17組

監査委員の職務執行を補助するため監査事務局が置かれ補助職員は局長以下6名で昭和34年中に執行した監査は次の通りである。

総数	例月検査	臨時出納検査	定期監査	決算審査	補助団体監査
28	12	2	11	2	1

公平委員会

昭和25年12月13日公布された地方公務員法の完全な実施を確保し、その目的を達成するために同法第7条の規定に基いて昭和26年7月27日に本市の公平委員会が設置された。委員会は一般の職員の人事行政に関して調査企画を行い研究の結果を市議会又は任命権者に提出し、人事行政の運営について任命権者に勧告し判定する等の職務権限がある。委員会は市長が市議会の同意を得て選任する3名からなり委員の任期は4年であり、現在の公平委員は次の通りである。

昭和 36. 12. 末

職名	氏名	職業	生年月日	現住所
委員長	大塚 熊吾	無職	明 23. 5. 20	別府市流川町2
委員	二宮 威徳	旅館主	明 42. 1. 19	" 海門寺町3組
委員	友永 勘三郎	製パン業	明 25. 2. 3	" 羽衣町6組

固定資産評価審査委員会

地方税法の規定により固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するために昭和26年11月1日本市に次の通り固定資産評価審査委員会が設置された。

昭和 36 年 12 末

氏名	職業	生年月日	住所
金居 曹三	大分交通会社会長	明治18. 12. 4	別府市北浜6組
田中 忠	旅館業	" 33. 4. 12	" 亀川本4組
安波 亀治	"	" 35. 9. 28	" 鉄輪上町1組
宮崎 隆人	別府信用金庫重役	" 20. 2. 10	" 楠浜
末松 利治	無職	" 21. 4. 2	" 上原町5組
岩尾 米造	会社重役	" 16. 12. 26	" 楠町3組
入江 文雄	無職	" 18. 2. 4	" 魚菜町10組
徳田 颯太郎	材木業	" 29. 11. 11	" 行合町14組
栗師 寺金一	農業	" 22. 2. 9	" 吉弘町9組

農業委員会

農業委員会は、農業、生産力の発展及び農業経営の合理化を図り農民の地位向上に寄与するの代表機関として設けられた独立機関で昭和32年7月以来本市は一委員会によつて運営されている。委員会はその権限に属された農地等の利用調整及び自作農の創設維持、交換分合その他農地に関する諸事務を処理し農業生産の増進、農業経営の合理化、農民生活の改善等に関する振興計画の樹立、実施の推進について建議又は諮問に応ずる。

委員会機構及び開催回数

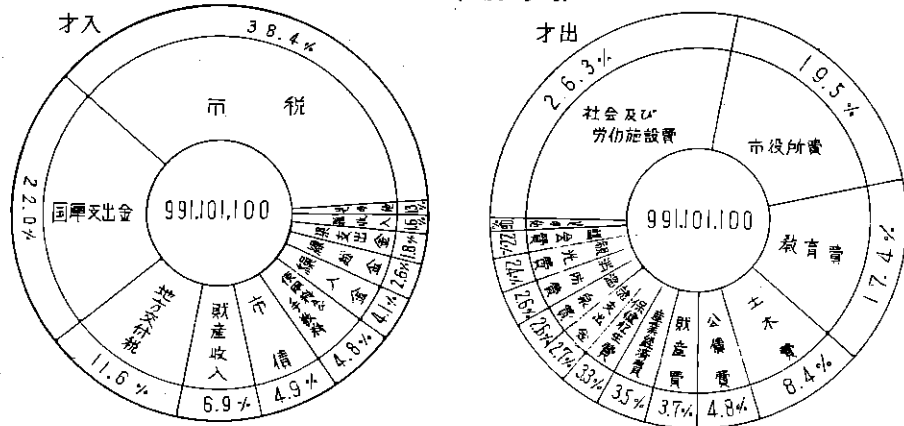
昭和 35. 4 ~ 昭和 36. 3

委員数			職員数		委員会開催回数
公選	選任	計	定員	現員	
20	9	29	8	8	12

委員会取扱件数

項目別	地目別		畑		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
農地の所有権移転	150	188,012	46	33,907	196	219,916
農地の転用	33	15,812	36	18,313	69	34,125
転用のための所有権移転	165	92,901	117	37,723	282	130,624
小作地の取上げ	26	25,714	6	2,626	32	28,410
国有農地貸付	19	20,025	31	24,602	40	44,627
地目変換証明	—	—	—	—	98	—
自作農資金貸付	—	—	—	—	16	2,050,000円
農家台帳整備	—	—	—	—	2,100	—

昭和36年度予算



昭和36年度当初予算

才入		才出	
科目	金額	科目	金額
市税	445,904,000	議会費	24,045,100
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	1,000,000	市役所費	221,456,200
地方交付税	109,000,000	消防費	33,166,500
財産収入	48,440,400	土木費	28,732,600
分担金及び負担金	6,361,500	教育費	184,854,200
使用料及び手数料	55,312,100	社会及び労働施設費	297,595,800
国庫支出金	202,425,400	保健衛生費	19,048,700
県支出金	11,892,200	温暖費	27,698,900
寄附金	319,400	観光学費	19,764,700
繰入金	24,000,000	産業経済費	27,706,200
繰越金	1,000,000	財産調査費	22,698,100
雑収入	44,246,100	統計調査費	282,700
市債	41,200,000	選挙費	4,160,000
才入合計	991,101,100	公債費	49,809,700
		諸支出費	28,081,700
		予備費	2,000,000
		才出合計	991,101,100



昭和36年度予算現額

昭36.12現在

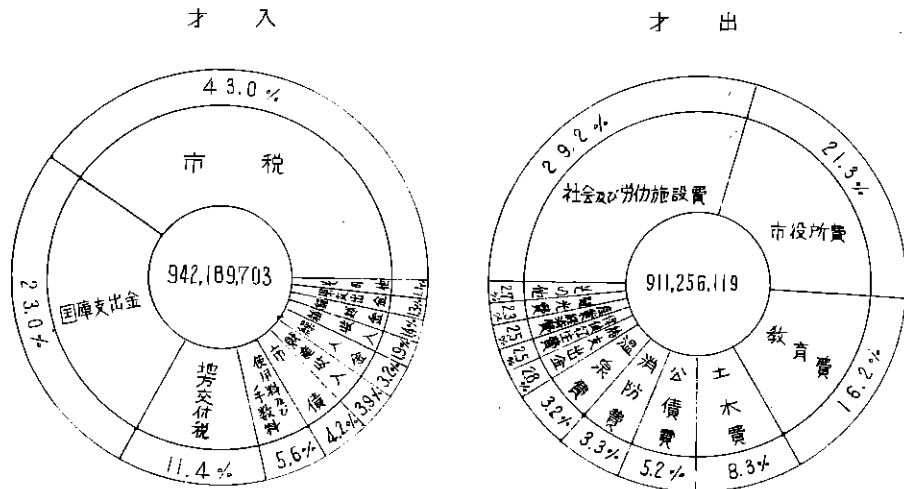
才入			才出		
科目	金額	比率	科目	金額	比率
市税	448,904,000	36.5%	議会費	25,451,900	2.1%
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	1,000,000	0.1	市役所費	235,051,200	19.1
地方交付税	143,647,000	11.7	消防費	33,890,500	2.7
財産収入	96,043,500	7.8	土木費	107,824,800	8.8
分担金及び負担金	11,483,700	0.9	教育費	206,651,800	16.8
使用料及び手数料	57,713,700	4.7	社会及び労働施設費	333,199,700	27.1
国庫支出金	278,276,200	22.7	保健衛生費	38,134,800	3.1
県支出金	21,254,600	1.7	温暖費	30,501,900	2.5
寄附金	5,464,100	0.5	観光学費	24,544,200	2.0
繰入金	58,200,000	4.7	産業経済費	41,685,000	3.4
繰越金	30,933,500	2.5	財産費	53,075,100	4.3
雑収入	19,860,100	1.6	統計調査費	282,700	0.1
市債	56,700,000	4.6	選挙費	4,230,000	0.3
才入合計	1,229,480,400	100	公債費	55,332,600	4.5
			諸支出金	37,624,200	3.0
			予備費	2,000,000	0.2
			才出合計	1,229,480,400	100

昭和35年度決算

(単位円)

才入			才出		
科目	収入済額	比率	科目	支出済額	比率
市税	405,331,573	43.0%	一般会費	19,704,481	2.2%
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	982,000	0.1	市役所費	194,006,671	21.3
地方交付税	107,336,000	11.4	消防費	29,616,914	3.3
財産収入	37,122,901	3.9	土木費	75,923,466	8.3
分担金及び負担金	6,044,528	0.6	教育費	147,853,753	16.2
使用料及び手数料	52,841,511	5.6	社会及労働施設費	266,345,804	29.2
国庫支出金	216,768,657	23.0	保健衛生費	23,108,202	2.5
県支出金	12,414,084	1.3	温泉費	28,950,353	3.2
寄附金	3,780,040	0.4	観光費	20,828,072	2.3
繰入金	29,786,587	3.2	産業経費	23,103,646	2.5
繰越金	12,868,589	1.4	財産費	2,886,194	0.3
雑収入	17,513,233	1.9	統計調査費	1,541,960	0.2
市債	39,400,000	4.2	選挙費	4,956,926	0.5
才入合計	942,189,703	100.0	公債費	47,421,583	5.2
			諸支出金	25,008,094	2.8
			予備費	—	—
			才出合計	911,256,119	100.0

昭和35年度決算



昭和35年度市税徴収実績

昭35.5末現在

税目	区分	予算額	調定済額	収入済額	収入歩合(%)
市民税		99,376,620	138,831,148	104,256,250	75.09
固定資産税		182,846,680	234,007,758	176,663,332	75.49
軽自動車税		4,720,421	6,470,716	4,861,900	75.13
市たばこ消費税		47,100,001	47,928,770	47,928,770	100
電気ガス税		36,614,002	36,640,490	36,640,490	100
鉦座税		184,255	219,497	219,490	99.99
木材引取税		663,560	797,225	446,196	55.96
入湯税		20,543,770	29,923,556	23,551,527	78.70
都市計画税		11,162,750	13,832,510	10,585,730	76.52
旧法税収入		318,141	2,025,309	177,888	8.78
合計		403,330,200	510,876,879	405,331,573	79.37

昭和35年度水道事業会計予算対照表

科目	予算額(A)	決算額(B)	比率B/A	科目	予算額(A)	決算額(B)	比率B/A
事業収益	106,156,400	107,225,252	101.0	資本的収入	10,363,330	10,343,115	99.8
営業収益	104,521,300	105,298,552	100.7	工事負担金他	80,000	60,785	76
営業外収益	1,635,100	1,926,700	117.8	資本的収入	283,330	282,330	99.6
事業費用	89,914,147	87,097,461	96.9	企業債	10,000,000	10,000,000	1.0
営業費用	83,430,273	80,867,687	96.9	資本的支出	35,143,230	33,808,436	96.2
営業外費用	6,283,874	6,229,774	99.1	建設改良費	29,284,664	28,049,870	95.8
予備費	200,000	0	0	企業債償還金	5,758,566	5,758,566	1.0
				予備費	100,000	0	0

競輪事業会計決算

科目	34年度(A)	35年度(B)	比率B/A	科目	34年度(A)	35年度(B)	比率B/A
入場料	51,650	42,770	82.8	競輪場費	95,938	5,439,781	104.7
車券発売金	357,280,600	347,934,600	97.4	開催費	326,069,242	311,428,464	95.5
車時効収入	541,960	—	—	交付金	10,844,006	10,576,505	97.5
繰越金	3,858,077	1,791,893	46.4	諸支出金	18,410,048	20,403,687	110.8
雑収入	578,840	1,199,094	207.2	翌年度繰越金	1,791,893	20,000,000	111.6
計	362,311,127	358,886,357	96.9	計	362,311,127	347,848,437	96.0

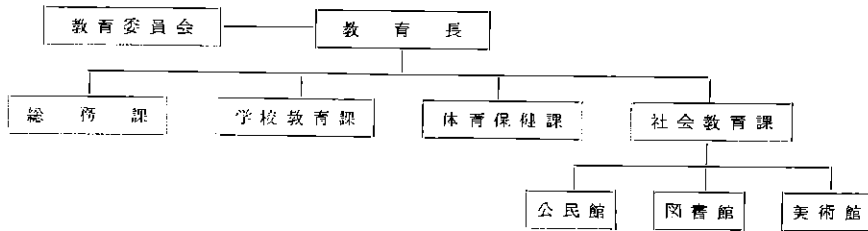


幼稚園

昭 36. 5. 1. 現在

公私立別	園 名	園 児 数			組 数	一組当り 園 児 数	教員数	教員一人当り 園 児 数
		男	女	計				
市立	野口幼稚園	81	85	166	5	33.2	7	23.7
"	北 "	57	54	111	4	27.7	6	18.5
"	南 "	62	60	122	5	24.4	7	17.4
"	蓮田 "	69	62	131	5	26.2	7	17.7
"	西 "	76	69	145	5	29.0	7	20.7
"	南立石 "	28	25	53	2	23.2	3	17.6
"	亀川 "	101	90	191	6	31.8	7	27.2
"	朝日 "	51	45	96	3	32.0	4	24.0
"	石垣 "	65	50	115	3	38.3	5	23.0
"	青山 "	42	49	91	4	22.7	5	19.0
私立	明星 "	70	69	139	4	36.3	7	20.0
	計	702	650	1,300	46	28.5	65	20.8

教育委員会機構



教育委員氏名職業

氏 名	生 年 月 日	職 業
委員 長 佐 藤 勇	明治 37. 2. 5	新 聞 業
委 員 藤 岡 秀 雄 (委員長職務代理者)	" 39. 4. 12	会 社 役 員
" 高 橋 零 之 進	" 32. 3. 20	信 用 金 庫 理 事 長
" 田 尻 芳 雄	" 30. 11. 8	貸 家 業
" 利 田 政 見	" 37. 1. 30	教 育 長

職 員 数

委 員 会 事 務 局	学 校 教 諭	学 校 そ の 他 の 事 務 部 局
20	91	76

小 学 校

昭 36. 5. 1 現在

公私立別	学 校 名	児 童 数			学級数	一学級当り 児童数	教員数	教員一人当り 児 童 数
		男	女	計				
市立	野口小学校	757	714	1,471	29	50.7	34	43.2
"	北 "	553	519	1,072	22	48.7	25	42.8
"	南 "	704	623	1,327	27	49.1	31	53.0
"	蓮田 "	839	751	1,590	32	58.8	38	41.8
"	西 "	677	641	1,318	27	48.8	30	43.9
"	南立石 "	259	267	526	13	40.4	15	35.0
"	亀川 "	794	767	1,561	31	50.3	35	44.6
"	朝日 "	368	388	756	17	44.4	19	39.7
"	石垣 "	438	385	823	19	43.3	22	37.4
"	青山 "	401	369	770	18	42.7	22	35.0
"	東山 "	55	62	117	6	19.5	8	14.6
"	天間 "	35	31	66	③	22.0	3	22.0
"	山ノ口分教場	21	18	39	②	19.5	2	19.5
"	枝郷 "	20	21	41	②	20.5	2	20.5
"	湯山 "	12	14	26	②	13.0	2	13.0
私立	明星小学校	53	84	137	6	22.8	9	15.2
	計	5,886	5,654	11,640	256	37.2	297	32.8

中 学 校

昭 36. 5. 1 現在

公私立別	学 校 名	生 徒 数			学級数	一学級当り生徒数	教員数	教員一人当り生徒数
		男	女	計				
市立	山ノ手 中 学 校	877	919	1,796	35	51.3	50	35.9
"	青 山 "	734	720	1,454	27	53.8	41	35.4
"	中 部 "	522	464	986	20	49.3	29	34.0
"	北 部 "	618	645	1,263	25	50.5	38	33.2
"	浜 脇 "	619	592	1,211	24	50.4	39	31.0
"	朝 日 "	218	228	446	10	44.6	16	27.8
"	東 山 "	53	62	115	3	38.3	6	19.1
"	天 間 "	29	17	46	2	23.0	5	9.2
私立	明 星 "		74	74	3	24.7	18	4.1
"	別府大学附属中学校	35	23	58	4	14.5	16	3.6
	計	3,705	3,744	7,449	153	48.0	250	23.3

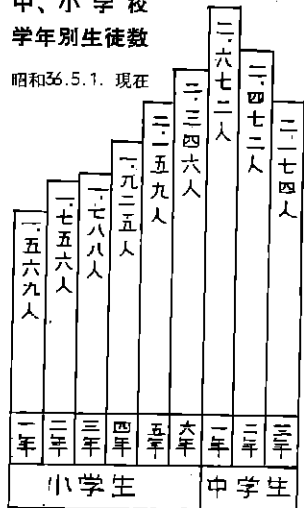
別 府 養 護 学 校

昭 36. 5. 1. 現在

公私立別	区 分	兒 童、生 徒 数			学級数	一学級当り生徒数	教員数	教員一人当り児童、生徒数
		男	女	計				
市立	小 学 校	62	63	125	11	11.3	13	9.6
	中 学 校	37	38	75	7	10.7	7	10.7

中、小学校
学年別生徒数

昭和36.5.1. 現在



モデルスクール 青 山 中 学 校

高 等 学 校

昭 36. 5. 1 現在

公私立別	学 校 名	生 徒 数			学級数	一学級当り生徒数	教員数	教員一人当り生徒数
		男	女	計				
県立	別府鶴見ヶ丘高等学校	720	373	1,093	21	50.2	41	26.6
"	" (定時制)	105	20	125	4	31.3	7	17.9
"	別府緑ヶ丘高等学校	235	720	955	22	43.4	42	22.7
市立	別府商業 "	340	372	712	14	50.8	33	21.5
私立	別府大学附属 "	285	300	585	16	36.5	27	22.1
"	明星学園 "	0	356	356	9	39.6	23	15.4
"	別府女子 "	0	405	405	9	45.0	18	28.7
	計	1,885	2,558	4,243	96	38.6	191	22.1

別府女子高校()は専攻科

大 学

昭 36. 5. 1. 現在

公私立別	学 名	部 別	学 生 数			教 授 数		
			男	女	計	男	女	計
私立	別 府 大 学	大 学 部	42	25	67			
		短 期 大 学 部	33	328	361	52	16	68
		付設自由ヶ丘幼稚園 教員養成所		58	58			
県立	芸 術 短 期 大 学		39	100	139	17		17

体 育 施 設

昭 36. 5. 1. 現在

施 設 名	市 宮 野 球 場	市 宮 テニスコート	弓 道 場	柔 剣 道 会 館
坪 数 及 び 収 容 人 員	5,281坪 12,000人	1,071坪 4面	260坪	145.81坪

公 民 館

職 員 数

昭 36. 5. 1. 現在

職 別	館 長	公 民 館 主 事 社 会 教 育 主 事	事 務 職 員	そ の 他 の 職 員
人 員	1	2	3	3

設 置 数

昭 36. 5. 1. 現在

区 分	中 央 公 民 館	地 区 館	町 内 分 館	公 民 館 運 営 審 議 委 員	社 会 教 育 委 員
設 置 数	1	5	62	21	21

使用状況

(35.4~36.3)

区分	大ホール		講座室		会議室		その他	
	開催数	利用者数	開催数	利用者数	開催数	利用者数	開催数	利用者数
公民館行事	10	10,000	55	2,100	52	1,560	170	結婚式 510
外部行事	88	70,400	50	2,500	30	1,500	24	料理 1,200
共催行事	51	40,800	35	1,400	15	450		
計	149	121,200	140	6,000	98	3,510	194	1,700

図書館

職員数

(36.12.末)

職別	館長	主事	嘱託	その他の職員
人員	1	1	2	4

美術館

(36.12.末)

日 本 画	洋 画
村上華岳, 福田平八郎など 15点	安井曾太郎, 梅原竜三郎, 片多徳郎, 佐藤敏, 宮本三郎など 35点

別府市美術展 (第4回市美展)

(35.4~36.3)

出品数				入場人員
洋画	日本画	書道	計	
56	20	25	101	3,430人



公民館

図書館利用状況

(34.5~36.3)

開館日数	休館日数	閲覧総人員	閲覧総冊数	1日平均		夜間開館		館外貸出	
				人員	冊数	人員	冊数	人員	冊数
290	75	43,261	54,945	149	190	3,413	3,860	2,590	4,479

閲覧人員

(35.4~36.3)

	児童	学生	公務員	教,宗	看,法,医	農,水,林	鉱,工	商,交	無職	家事	その他	計
男	839	11,876	1,661	249	0	461	10	3,923	6,337	0	4,180	29,536
女	721	9,029	7	76	0	0	0	0	0	3,692	0	13,725
計	1,560	20,905	1,668	325	0	461	10	3,923	6,337	3,692	4,180	43,261

閲覧冊数

(35.4~36.3)

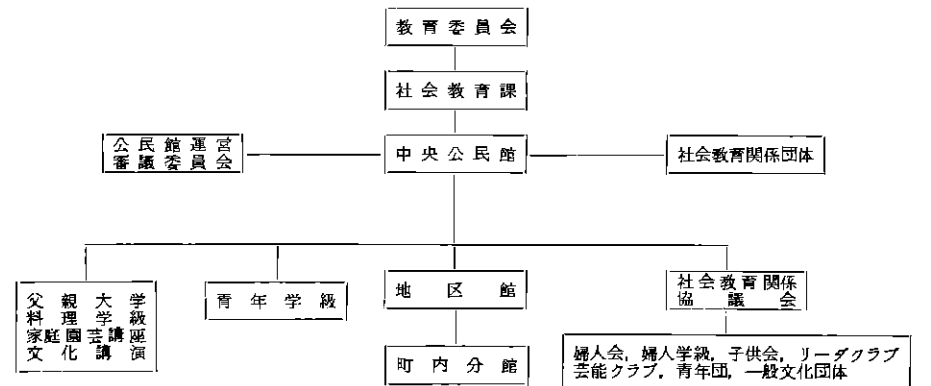
総記	哲宗	歴地	社科学	自然科学	工学工業	商業	芸術	語学	文学	児童	その他	計
1,642	1,158	3,644	9,034	5,452	658	700	1,536	3,284	8,040	1,968	17,629	54,945

蔵書冊数

(36.10現在)

総記	哲学	歴地	社科学	自然科学	工学工業	商業	芸術	語学	文学	児童	その他	郷土	計
586	1,140	2,050	3,274	1,202	695	552	1,182	431	4,955	2,940	3,787	136	22,930

公民館における社会教育活動の組織機構



消防

消防機械

昭 36. 12. 末現在

区分	種別	自動車ポンプ	水そう付ポンプ自動車	照明車	手引動力ポンプ	小型動力ポンプ	指揮輸車	既用ポンプ	計
消防署		7	1	1	—	2	—	—	11
消防団		1	—	—	1	18	6	6	32
計		8	1	1	1	20	6	6	43

消防水利現勢

昭 36. 12. 末現在

公設	私設	合計	貯水槽			プール			可搬動力ポンプ使用	自然水利(池)	河川接岸可能地点(m)	溜水	屋内消火栓
			公(有蓋)	公(無蓋)	合計	公設	私設	合計					
740	18	758	20	31	51	8	1	9	7	7	200	6	82

火災件数並びに損害額

昭 36. 1 ~ 昭 36. 12

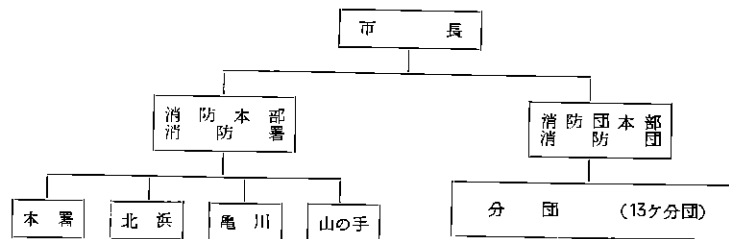
種別	件数	%	死者	傷者	損害額(円)	%
建築物	60	64	2	12	43,601,570	95
林野	24	26			1,917,160	4.4
車輛	6	6			210,400	0.5
その他	4	4			5,200	0.1
計	94	100	2	12	45,734,330	100

原因別損害件数

昭 36. 1 ~ 昭 36. 12

原因	件数	損害額(円)	原因	件数	損害額(円)
煙草	27	37,607,080	炉 燧	1	1,170,000
ガソリン・石油類	12	244,900	弄 火	2	600
コンロ・油			電 氣	2	700
電 氣	7	7,400	七 輪	8	522,500
七 輪	8	522,500	煙 突	12	1,265,650
煙 突	12	1,265,650	そ の 他	10	4,355,100
灰 火	10	506,700	合 計	94	45,734,330

消防機構



消防署職員数

昭 36. 12. 末

職名	消防長	司令長	司令	司令補	士長	消防士	消防士補	その他	計
実員	市長兼務(1)	1	2	4	11	34	8	11	71

消防団員数

昭 36. 12. 末

職名	団長	副団長	分団長	団本部部長	団本部副部長	副分団長	班長	副班長	団員	計
実員	1	2	13	1	2	21	59	53	300	452



警察職員数

昭和 36. 12. 30 現在

区 分	設置数	職 員								合 計
		警 視	警 部	警部補	巡査部長	巡 査	小 計	その他職員		
本 署	7	2	5	8	18	69	103	21	124	
亀 川 連 絡 所	7					1	1		4	
巡 査 派 出 所	9					32	32		32	
巡 査 駐 在 所	7					7	7		7	
計	18	2	5	8	18	109	143	21	164	

他に交通安全協会書記 3名

車 輛 保 有 数

昭和 36. 12. 30 現在

小 型 車	無 線 自 動 車	小 型 ト ラ ッ ク	サ イ ド カ ー 白 バ イ	単 車 白 バ イ	乗 用 車	そ の 他	計
1	1	4	1	3	1	9	20

他に交通安全協会保有車 4

警察取締営業所数

昭和 36. 12. 30 現在

区 分	料 亭	カ フ ェ ー	遊 技 場	質 屋	古 物 商	古 物 市 場	料 理 店	簡 易 料 理 店	銃 砲
件 数	88	77	34	64	217	9	120	137	818

犯罪発生と検挙件数

昭和 36. 12. 30 現在

区 分	殺 人	強 盗	放 火	強 姦	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	窃 盗
発 生	11	5		5	49	119	10	63	2,017
検 挙	11	5		4	45	114	9	61	947
検 挙 率	100%	100%		80%	92%	96%	91%	97%	47%

区 分	詐 欺	横 領	偽 造	背 任	と ぼ く	わ い せ つ	そ の 他	計
発 生	245	71	35	2	8	24	379	3,043
検 挙	232	66	35	2	8	23	377	1,939
検 挙 率	95%	92%	100%	100%	100%	99%	99%	64%

交通事故発生件数

昭和 36. 1 ~ 36. 12

区 分	オ ー ト バ イ ス タ ー	自 動 車 三 輪 車	電 車	汽 車
件 数	242	251	1	0
傷 害	250	189	1	0
死 者	1	6	0	0

防 犯 協 力 会

自主的防犯活動の推進によって、住民の防犯思想を高揚すると共に各種防犯団体との連絡調整を行い、犯罪のない明るい社会を作ることを目的とし、昭和32年5月町内に地区防犯協力が発足し、11の学区支部を形成し同年11月各学校支部の連合体である別府市防犯協力会連合会が組織され現在は 140団体に及びその統轄事務局を別府市役所市長室に設置している。

産業



商業、サービス業について 本市は温泉観光都市として発展したため観光客を対象とした土産品関係、市民の日常消費を対象とした一般商店で形成され、その他の商業部門も年を追うて発展しているまた旅館、その他サービス業、娯楽業はその数、規模において実に大きく、商店街はアーケードを施し、その美麗は観光都市別府ならではの感がある。

工業について 完全なる消費都市のため工業部門は他市のそれと比較してやや低調であるが、特筆すべきものに竹材による各種製品の生産がある。これは家庭工業の振興と土産品改善などと相俟つて益々発展し国内は勿論広く海外に輸出され我国竹製品工業の王座を占めている。

農漁業について 消費地を抱えている関係上野菜栽培が盛んであり、特色あるものに地熱利用の蔬菜、果実などの促成栽培がある漁業では別府湾にのぞむ9kmの海岸線で100余の専業漁家が内海漁業を営み新鮮な魚介を市民に提供している。

産業別事業所数

昭和35年6月1日現在

大分類	事業所数	百分比	総従業者数	大分類	事業所数	百分比	総従業者数
A 農業	2,117	24.6%	6,166	H 金融保険業	134	1.5%	1,148
B 林業	—	—	—	I 不動産業	136	1.6%	213
C 漁業	111	1.3	793	J 運輸通信業	84	1.0	2,844
D 鉱業	10	0.1	195	K 電気ガス水道業	11	0.1	228
E 建設業	157	1.8	1,370	L サービス業	1,970	22.9	10,919
F 製造業	661	7.7	3,963				
G 卸小売業	3,216	37.4	11,468	計	8,607	100	39,307

商業

昭和35年6月1日現在

中分類別	店舗数	百分比	総従業者数	備考
40.41 一般卸売業	324	10.1%	2,336	
42 代理商、仲立業	8	0.2	68	
44 織物、衣服身廻品小売業	285	8.8	1,123	
45 飲食料品小売業	1,155	35.9	2,993	
46 飲食店	668	20.8	2,432	
47 自転車、荷車、小売業	30	1.0	77	
48 家具、建具、什器小売業	160	5.0	571	
49 その他の小売業	586	18.2	1,868	
計	3,216	100	11,468	

商工業者の動態 (昭和36年)

業別	月別											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
開業	2	1	0	2	2	2	0	0	2	4	1	0
廃業	3	5	2	1	0	2	3	0	2	0	2	1
計	5	6	2	3	2	4	3	0	4	4	3	1

工業

昭和35年6月1日現在

中分類別	事業所数	百分比	総従業者数	備考
18 食料品製造業	206	31.2	1,548	
20 繊維工業	4	0.6	13	
21 衣服その他の繊維製品製造業	8	1.2	29	
22 木材、木製品製造業	273	41.3	968	
23 家具装備品製造業	48	7.2	186	
24 パルプ、紙、紙加工品製造業	19	2.9	143	
25 出版、印刷同関連産業	29	4.4	437	
26 化学工業	5	0.8	46	
27 石炭製品製造業	2	0.3	17	
29 皮革、同製品製造業	1	0.2	20	
30 窯業、土石製品製造業	15	2.2	95	
33 金属製品製造業	12	1.8	107	
34 機械製造業	4	0.6	42	
39 その他の製造業	35	5.3	312	
計	661	100	3,963	

農 林 業 家 数

区 分	専 業 農 家	第 1 種 兼 業 農 家	第 2 種 兼 業 農 家	計
農 業 家 数	795	717	559	2,071
林 業 家 数	0	0	360	360

耕地面積広狭別農家数

(単位アール)

区 分	30未満	30～49	50～69	70～99	100～149	150～199	200～	計
専 業 農 家	141	154	213	189	80	16	2	795
第 1 種 兼 業	101	161	186	175	86	8	0	717
第 2 種 兼 業	402	111	30	13	2	1	0	559

農耕地利用状況

(単位アール)

区 分	水 田 面 積				果 樹 園	そ さい 園	茶 園	工 芸 作 物	計
	一 毛 田	二 毛 田	稲 作 せ ぬ 面 積	計					
面 積	32,329	36,403	4,638	73,370	3,223	30,000	452	170	107,215
戸 数	1,378	1,461	509	3,348	189	1,200	87	30	4,854

自小作別農家戸数

区 分	目 作	目 小 作	小 目 作	小 作	計
戸 数	1,604	286	72	109	2,071

家畜飼育状況

和 牛	乳 牛	馬	豚	羊, めん羊	に わ と り
1,423	130	74	2,500	169	31,740

林 野 面 積

(単位ヘクタール)

市 有 林	樹 別	総 数	人 工 林	天 然 林	竹 林	林 地	ha
	針 葉 樹	967.14	856.35	110.79	伐 採 跡 地	8.40	20.35
広 葉 樹	284.62	35	284.27	原 野	101.78	30.17	
針, 広, 混交樹	—	—	—	其 の 他	30.17	1,412.46	
総 数	1,251.76	856.70	395.06	総 面 積	1,412.46		
民 有 林	針 葉 樹	1,585.86	1,452.65	133.21	竹 林	854.60	
	広 葉 樹	1,568.38	47.65	1,520.73	伐 採 跡 地	35.65	
	針, 広, 混交樹	—	—	—	原 野	1,718.22	
	総 数	3,154.24	1,500.30	1,653.94	其 の 他	31.83	
総 面 積	4,406.00	2,357.00	2,049.00	総 面 積	7,207 ha		

漁 家 数

総 数	漁 家	企 業 体			
		総 数	個 人 企 業	会 社	個 人 共 営
111	102	9	5	1	3

漁船数及び漁網数

区 分	海 面 漁 業					備 考	
	個人経営	会 社	団 体	そ の 他	計		
所 有 漁 船 数	10 吨 未 満	83 隻	6 隻	14 隻		103 隻	内水面漁業該当なし
	10 ～ 30 吨						
	30 吨 以 上						
船 小 計	83	6	14		103		
所 有 漁 網 数	刺 網	48 統	1 統			49 統	
	ま き 網	8				8	
	曳 網	11				11	
	定 置 網	21	3			24	
	延 縄	0	7			7	
	そ の 他	16				16	
計	30				30		
	計	134	11			145	

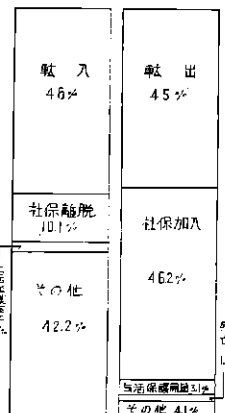


事業開始年月日	世帯数	人口	国民健康保険		加入率	
			世帯数	被保険者数	世帯	被保険者
昭和 35.10.1	27,093	107,748	15,796	49,461	58.3	45.7

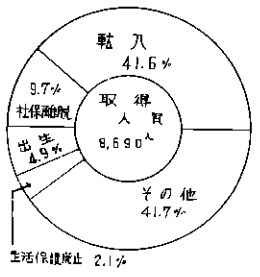
健康保険給付

一部負担割合	療養給付の範囲	給付期間	助産費 1件当り	葬祭費 1件当り
50%	1. 診察 2. 薬剤又は治療材料の支給 3. 処置手術, その治療 4. 病院又は診療所への収容 5. 看護 6. 移送	3年	1,000円	1,500円

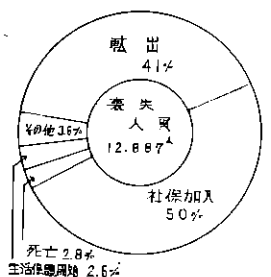
取得世帯 喪失世帯



資格取得



資格喪失



保険税

賦課割合	年度	税 率		賦課限度額	納期	賦課期日	一世帯当り 保険税	一人当り 保険税
		所得割	均等割					
50%	昭和34年度	2.86/100	660円	30,000円	10期	4月1日	4,183円	1,318円
50%	昭和35年度	1.29/100	275円	15,000円	5	10月1日	3,469円	1,097円

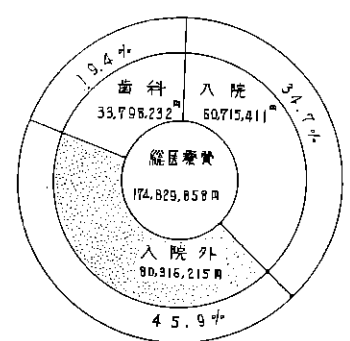
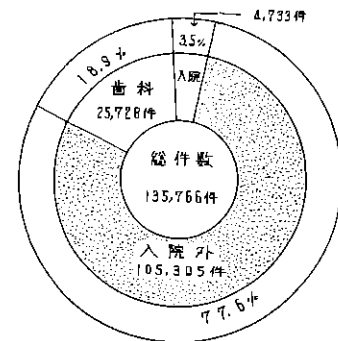
昭和36年度当初予算

入			出		
科目	予算額	比率	科目	予算額	比率
国民健康保険税	61,040,700円	54.6	市役所費	11,992,500円	10.7
材料及び手数料	322,000	0.3	保険給付費	95,266,100	85.2
国庫支出金	43,390,900	38.8	保健施設費	780,100	0.7
繰入金	6,950,000	6.2	公債費	90,000	0.1
雑収入	103,300	0.1	諸支出金	2,625,700	2.3
計	111,806,900	100	予備費	1,052,500	1.0
			計	111,806,900	100

療養の給付状況

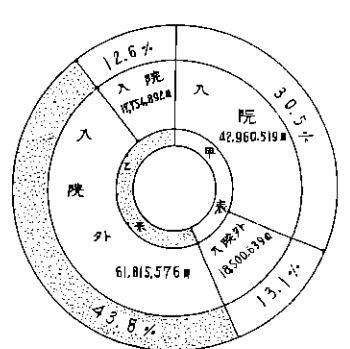
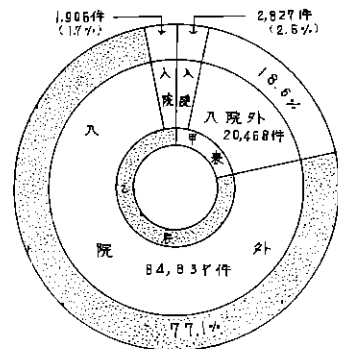
昭和 35. 10 ~ 昭 36. 9

種別	受診件数	診療日数	点数	費用額	受診率	一件当り 点数	一件当り 日数	一日当り 点数	一日当り 医療費
入院	4,733	81,506	6,223,851.7	60,715,411円	9.4	1,315.0	17.2	76.4	1,236円
入院外	105,305	384,994	8,045,146.3	80,316,215	209.0	76.4	3.7	20.9	1,597円
小計	110,038	466,500	14,268,998.0	141,031,626	218.4	129.7	4.2	30.6	2,833円
歯科	25,728	109,985	3,379,771.5	33,798,232	51.1	131.4	4.3	30.7	671円
合計	135,766	576,485	17,648,769.5	174,829,858	269.5	130.0	4.2	32.2	3,504円
薬剤支給	27			28,380					



昭和 35. 10 ~ 昭 36. 9

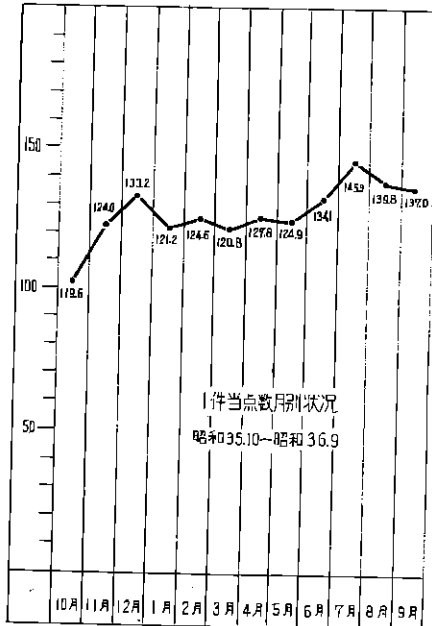
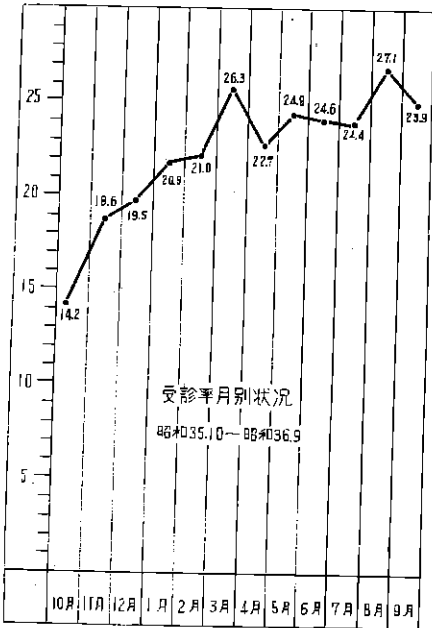
種別	受診件数	診療日数	点数	費用額	受診率	一件当り 点数	一件当り 日数	一日当り 点数	一人当り 医療費
甲表	入院 2,827	54,362	4,436,350.9	42,960,519円	5.6	1,569.3	19.2	81.6	879円
	入院外 20,468	60,315	1,862,636.5	18,500,639	40.6	91.0	2.9	30.9	370円
計	23,295	114,677	6,298,987.4	61,461,158	46.2	270.4	4.9	54.9	1,249円
乙表	入院 1,906	27,144	1,787,500.8	17,754,892	3.8	937.8	14.2	65.9	356円
	入院外 84,837	324,679	6,182,509.8	61,815,576	168.4	72.9	3.8	19.0	1,228円
計	86,743	351,823	7,970,010.6	79,570,468	172.2	91.9	4.1	22.7	1,584円
合計	110,038	466,500	14,268,998.0	141,031,626	218.4	129.7	4.2	30.6	2,833円



療養費支給状況

昭和35.10～昭和36.9

区分	一般診療		歯科診療		その他		計		保険者負担	一部負担	その他
	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額			
昭和35年度	18	160,447	4	9,485	131	114,177	153	284,107	135,544	142,119	6,444
昭和36年度 (4月～9月)	35	233,558	6	8,446	267	186,233	308	428,237	213,744	214,493	
計	53	394,005	10	17,929	398	400,410	461	712,344	349,288	356,612	6,444

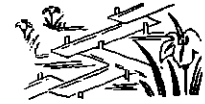


昭和35年度保険税期別収納状況

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	随時分	合計	摘要
調定額	5,695,950	5,419,920	5,462,680	5,460,420	5,453,540	26,670	27,519,180	滞付未済額 56,410 円
収入済額	5,423,980	5,070,520	5,015,840	4,863,050	4,810,480	19,890	25,203,760	
徴収率	95.2%	93.6%	91.8%	89.1%	88.2%	74.6%	91.6%	
未納額	271,970	349,400	446,840	597,370	643,060	6,780	2,315,420	



国保の保健婦活動



へき地における歯科巡回治療

病類別16分類による診療状況

昭和36.2 抽出調査

病類別	件数			罹病年令						総点数	一件当り点数	率	
	入院	入院外	計	乳児 0才 2	幼 3 6	学 7 12	思 13 19	育 20 34	壮 35 59				老 60才 以上
1 伝染病及寄生虫病	104	402	506	15	17	20	38	107	215	94	187,017.2	369.2	14.1
2 新生物	10	33	43	1	—	—	1	3	14	14	19,802.0	460.5	1.5
3 アレルギー疾患、内分泌系疾患、物質代謝及栄養の疾患	7	218	225	8	7	9	19	38	100	44	27,035.8	120.2	2.0
4 血液及び造血器の疾患	1	37	38	—	—	—	5	12	15	6	5,170.7	136.1	0.4
5 精神病、精神神経症及び人格異状	27	53	80	—	1	1	6	26	33	13	41,894.7	523.7	3.2
6 神経系及び感覚器の疾患	27	983	1,010	70	41	68	98	149	335	248	101,251.9	100.2	7.6
7 循環器系の疾患	26	626	652	3	3	5	17	36	246	342	106,245.8	163.0	8.0
8 呼吸器系の疾患	14	2,588	2,602	253	248	250	288	433	781	349	141,937.2	54.5	10.7
9 消化器系の疾患（歯科疾患を含む）	84	3,412	3,496	59	126	220	294	770	1,486	541	456,705.2	130.6	34.5
10 泌尿器系の疾患	28	357	365	2	9	12	24	156	122	40	62,860.5	172.2	4.8
11 正常分娩、並びに妊娠分娩及び産褥の合併症	13	76	89	—	—	—	1	67	22	—	17,091.7	192.0	1.3
12 皮膚及軟性結合組織の疾患	5	692	697	52	37	65	113	176	173	81	44,213.4	63.4	3.3
13 骨及び運動器の疾患	5	259	264	2	3	11	23	49	98	78	29,451.6	111.6	2.2
14 先天奇形及新生児の主要疾患	7	14	21	11	3	1	2	1	1	2	8,086.0	385.0	0.6
15 症状老衰及診断不適当の状態	1	77	78	9	1	3	5	11	36	21	4,000.9	51.3	0.3
16 不慮の事故、中毒及び暴力（外因）	39	437	476	15	40	62	76	103	118	62	72,759.1	152.9	5.5
合計	398	10,244	10,642	492	536	728	1,012	1,373	3,786	1,941	1,325,523.7	124.6	100



酒類消費量

(単位リットル)

昭和36.1 ~ 昭和36.12

清酒	合成清酒	しょうちゆう	ビール	雑酒	その他	合計
1,226,330	82,617	417,439	1,831,232	120,267	8,541	3,686,426

製造たばこ売渡表

昭和36.1 ~ 36.12

品名	装置区分	数量	金額	品名	装置区分	数量	金額
富士	本	718,280	3,304,088	朝日	本	678,200	935,916
ピース	50	180,000	662,400	ききよう	30g	1,425,300	2,622,552
	10	26,357,200	96,994,496	みのり	30g	1,411,500	1,947,670
ホープ	10	940,000	3,459,200	普通品計		194,062,530	453,780,892
ハイライト	20	10,354,200	33,340,524	富貴煙	本	17,100	2,565
	光	10	2,578,900	7,116,936	アストリア	5	2,000
パール	20	2,759,000	7,614,840	グロリア	5g	5,000	230,000
	10	888,450	2,452,122	桃山	50g	56,300	155,388
スリーエー	20	5,508,000	15,202,080	日光	30g	35,250	97,290
いこい	20	44,721,600	102,859,680	特殊品計	40g	46,200	53,130
新生	20	83,464,000	153,573,760				593,573
みどり	20	5,463,600	12,566,280	輸入品代金			6,219,973
ゴールデンバット	20	6,614,600	9,128,148	合計代金			460,594,438

(註) 金額は公社よりの売渡金額で販売価格ではありません

映画、演劇

昭和36.1 ~ 昭和36.12

区分	館数	収容人員	36年中入場人員
邦画	封切	6	3,157人
	再映	14	2,851
洋画	封切	2	608
	再映	1	216
演劇	2	860	42,301

(別府税務署調)

ガス

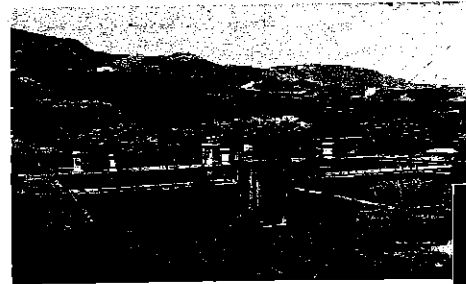
昭和36.1 ~ 昭和36.12

区分	供給戸数	孔口数	供給量	料金
家庭用	2,749	5,498	947,670 ^m	19,427 ^{千円}
工業用	7	70	16,558	339
医療用	66	264	141,365	2,898
商業用	789	19	1,568,748	32,159
その他	9	41	17,931	368
計	3,620	5,892	2,692,272	55,191

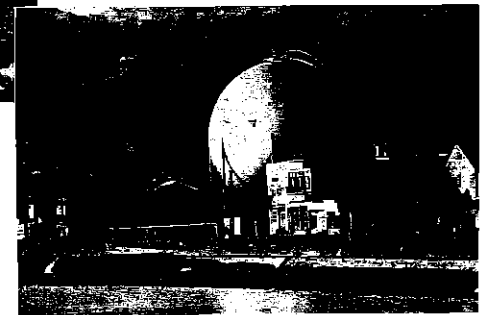
(別府ガス会社調)

給水人口

事項	総人数	計画給水人口	給水人口	普及率
数量	107,734人	102,000人	87,188人	85.53%



水源池



ガスタンク

配水量

(単位リットル)

昭和35.4～昭和36.3

総配水量	一日平均配水量	一日最大配水量	一日最小配水量	一人一日平均配水量
8,982,327	24,609	30,480	19,922	0.23

水道使用状況

昭和35.4～昭和36.3

給水種類	給水栓数	使用戸数	用途別取水量	給水料測定状況
普通給水	12,016	20,805	5,530,684 ^{m³}	140,947 ^件
公設給水	173	1,131	87,113	14,396
温泉給水	71	70	257,715	877
船舶給水	5	0	50,440	62
合計	12,265	22,006	5,925,952	156,282

販売電力量および料金

昭和36.1～昭和36.12

月別	電 灯		電 力		合 計	
	電力量	料 金	電力量	料 金	電力量	料 金
36.1	MWH 2,327	千円 24,984	MWH 927	千円 7,753	MWH 2,254	千円 32,737
2	2,437	26,264	1,225	9,452	3,663	35,716
3	2,053	22,615	1,042	8,664	3,095	31,279
4	2,122	25,761	1,132	9,765	3,254	35,526
5	1,912	24,783	1,094	10,322	3,006	35,105
6	1,887	24,718	1,132	10,698	3,019	35,416
7	1,801	23,732	1,327	11,924	3,128	35,656
8	1,867	24,397	1,686	14,326	3,553	38,723
9	2,044	25,216	1,755	14,906	3,799	40,122
10	2,091	25,656	1,477	13,259	3,568	38,915
11	2,215	28,063	1,295	12,230	3,510	40,293
12	2,336	29,230	1,133	11,053	3,469	40,283
計	25,092	305,419	75,225	134,352	40,217	439,771

電力需用数

昭和36.12末

電 灯		
供給種別	戸 数	灯 個 数
定額電灯	2,681	5,683
従電電灯(甲)	15,379	101,168
"(乙)	8,011	122,063
"(丙)	559	3,946
計	26,630	Kw 3,946 灯 228,814
電 力		
業務用電力	33	2,268
低圧電力	1,215	5,184
高圧電力甲	16	1,771
計	1,264	
電灯電力合計	27,894	Kw 15,169 灯 228,814

銀行預金

(単位千円) 昭36.12末現在

当座預金	普通預金	通知預金	納税準備預金	定期預金	定期積金	その他の預金	合 計
628,211	1,269,471	141,589	3,257	3,118,604	376,531	61,675	5,599,340

(大分銀行協会調)

銀行貸付

(単位千円) 昭36.12末現在

手形貸付	証書貸付	当座貸越	割引手形	合 計
2,367,597	7,705	6,686	410,321	2,792,309

(大分銀行協会調)

相互銀行預金

(単位千円) 昭36.12末現在

当座預金	普通預金	通知預金	定期預金	定期積金	相互貸付	納税準備預金	その他の預金	合 計
221,322	475,093	83,257	2,340,799	262,109	574,868	1,146	36,090	3,994,684

(大分銀行協会調)

相互銀行貸付

(単位千円) 昭36.12末現在

手形貸付	証書貸付	割引手形	給付金	合 計
2,409,814	446,718	146,080	486,128	3,488,740

(大分銀行協会調)

信用金庫預金

(単位千円) 昭36.12末現在

当座預金	普通預金	通知預金	定期預金	定期積金	納税準備預金	その他の預金	合 計
183,905	648,673	23,917	1,589,479	363,370	6,954	71,430	2,887,728

(大分銀行協会調)

信用金庫貸付

(単位千円) 昭36.12末現在

手形貸付	証書貸付	当座貸付	割引貸付	全信連 短期貸付	合 計
1,564,612	510,484	3,363	119,315	140,000	2,337,774

(大分銀行協会調)

別府市特別小口融資幹旋状況

昭36.1～36.12末

融資幹旋回数	申込件数	申込金額	融資件数	融資金額
8回	217件	28,490,000円	203件	25,520,000円



生活保護状況

昭和 36. 12 現在

扶助別 区分	実数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助	施設事務費
人員	26,309	21,212	14,548	6,828	10,430	6	2	68	1,547
金額	100,966,900	23,069,391	2,685,819	2,945,906	68,100,353	40,824	13,700	276,811	3,854,096

母子福祉資金貸付状況

昭和 36. 12 現在

資金別 区分	事業開始資金	事業継続資金	住宅補修資金	支度資金	修学資金	修業資金	計
件数	7	13	6	6	21	1	54
金額	270,000	410,000	180,000	90,000	294,000	18,000	1,262,000

行旅病人及行旅死亡人

昭和 36. 12 現在

種別	行旅病人	行旅死亡人
人員	23人	8人
金額	84,289円	18,851円

身体障害者

(単位円)

昭和 36. 12 現在

種別	性別			補装具交付件数	補装具交付金額
	男	女	計		
一般身障者	964	625	1,589	63	254,159
戦傷者	119	0	119	24	96,134
児童	64	67	131	14	91,300

募 金

(単位 円) 昭和 36. 12 現在

目 標 額			実 績 額		
総 額	共同募金	日赤募金	総 額	共同募金	日赤募金
3,363,080	1,864,080	1,499,000	3,250,000	1,750,000	1,500,000

福祉年金受給者数

昭和 36. 12 現在

種 別	老令福祉年金	障害福祉年金	母子福祉年金
人 数	2,836	548	277

月別婦人相談状況

昭和 36. 1 ~ 36. 12

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
新規相談	11	6	30	5	5	27	8	19	7	5	3	37	143
継続相談	9	13	26	11	17	15	15	10	11	22	15	21	179
計	20	19	56	16	22	46	23	29	18	27	18	28	322

婦人相談年令別状況

昭和 36. 1 ~ 36. 12

	25才以下	30才以下	40才以下	41才以上	計	
新規相談		38	33	44	28	143
継続相談		7	54	65	53	179
計		45	87	109	81	322



簡易保険郵便年金加入者ホーム

老人の楽園と静養
海南荘

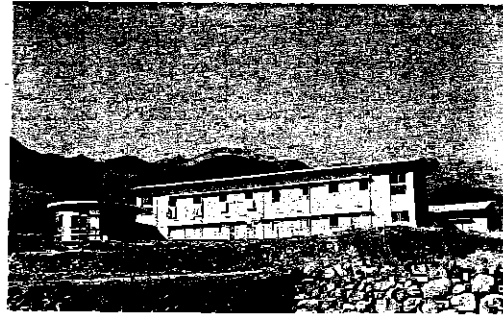


保育園の子供達

原子爆弾被害者別府温泉研究所

全国40万原爆被害者の温泉療養施設として昭和35年2月1日落成した。

施設 敷地 1,574 ㎡
 建坪 延 574 ㎡
 木造モルタル二階建
 保養室 10室 8部屋
 収容人員 40名
 ほかに温泉治療棟、検査室、レントゲン室、医務室、食堂兼調理室



園見区小倉

利用状況

利用人員…… 100 名
 年間……1,200 名
 男女年齢別 大体4対6の割合で女子の利用者が多く30才以上80才までの被害者でしている。

被害者は全国的にまたがり、放射能障害者を併せると相当数となり、当所では血球、血圧、尿、体重の検査をおこない、精密検査は九大温研で実施され、もつぱら温泉療法により被爆者の血液正常化に重点をおいている。

社会事業施設

昭 36. 12 現在

施設名	種別	定員	現在数	職員数	経営主体	施設長名	開設年月日	所在地
別府市中央保育所	保育	150	150	11	別府市	山内与三郎	昭 26. 6. 18	南末広町
別府隣保館	"	130	130	9	個人	首藤得雄	昭 3. 5. 1	富士見町
さくらんぼ保育園	"	60	60	6	財団法人	永見深	昭 27. 6. 10	南野口町
聖人保育園	"	50	50	6	個人	国東義隆	昭 28. 2. 20	上人町
亀川保育園	"	50	50	5	"	高橋堯信	昭 30. 11. 1	亀川中町
鉄輪保育園	"	60	60	5	財団法人	東綾香	昭 33. 5. 1	火売区
小百合愛児園(本園)	乳児養護	20	18	13	福祉法人	マルグリタ・ピアンコ	昭 8. 10. 6	浦田町
光の園白菊寮	養護	45	45	9	"	長田レゲ	昭 21. 9. 1	荘園町
平和園	"	40	40	8	"	加藤正登	昭 25. 3. 9	上野口
栄光園	乳児養護	12	2	6	"	小郷小福	昭 27. 4. 1	荘園町
別府養老院	養老	58	58	11	"	矢野嶺雄	昭 14. 10. 5	富士見町
紅葉寮	"	60	62	9	"	小浜ミサ子	昭 22. 8. 1	山家町
別府厚生館	母子	20	18	4	"	岩田大作	昭 22. 6. 30	南区
別府整肢園	身障	100	96	50	"	松本利	昭 32. 10. 21	荘園町
別府市行旅病舎	救護	27	25	1	別府市	荒金啓治	昭 35. —	東野口町
永生会母子ホーム	母子	17	12	3	財団法人	永見コトラ	昭 35. 8. 1	下野口町
大分県婦人相談所	婦人保護	25	4	5	大分県	古長直	昭 32. 4. 1	八幡区
大分県婦人寮	"	35	12	4	大分県	"	"	"
国立別府保養所	"	100	89	58	国	寺尾増太	昭 27. 11. 1	荘園町



医療施設

昭 36. 12 末現在

個人	法人	官営	法大でな い団体	診療所	歯科 診療所	助産婦業	獣医業	薬局	保健所

(大分県別府保健所調)

医療関係従事者数

昭 36. 12 末現在

医師	歯科 医師	薬剤 師	獣 医 師	助 産 婦	看護 婦	准 産 婦	保 健 婦	不 整 復 術 師	はり 師	き ゆう 師	接 骨 師	歯 科 衛生 師	栄 養 士	X 線 技 師
225	64	110	14	43	560	220	11	28	190	167	251	3	42	21

(大分県別府保健所調)

法定伝染病発生及び死亡数

昭 35. 4 ~ 36. 3

コレ ラ	細菌性赤痢		疫痢		赤痢		腸チフス		パラチフス		痘瘡		発疹チフス		猩紅熱		ジフテリヤ		流行性髄膜炎		ペスト		日本脳炎		急性性灰白炎		食中毒			
	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡	発生	死亡		
—	—	(1)	9	1	7	2	1	—	5	—	—	—	—	—	—	2	—	7	—	—	—	—	—	(1)	3	—	11	2	41	—

塵芥

35.4 ~ 36.3

塵芥搬出車			歴 芥 搬 出 量	対 象 世 帯 数 人 口	搬 出 人 員 数
車 輛 数					
大型四輪車	小型四輪車	三輪車			
2台	3台	8台	12,986,000 ^K	21,560 世帯 89,922 人	43 人

し尿

昭 35.4 ~ 36.3

車 輛 数				し尿搬出量				対象世帯数		搬出人	
市		業 者		市 宮		許 可 業 者		人 口		員 数	
真空式四輪タンク車	真空式三輪タンク車	真空式四輪タンク車	真空式三輪タンク車	市貯溜槽入	農家還元	市貯溜槽入	農家還元	市宮	許可業者	市宮	許可業者
5台	1台	—	15台	8,384石	104,112石	95,650石	—	世帯 45	21,560 89,922人	12人	29人

妊産婦届出数

昭 35.4 ~ 36.3

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
人 員	114	139	129	120	119	139	142	136	143	151	122	181	1,631

消毒状況

35.4 ~ 36.3

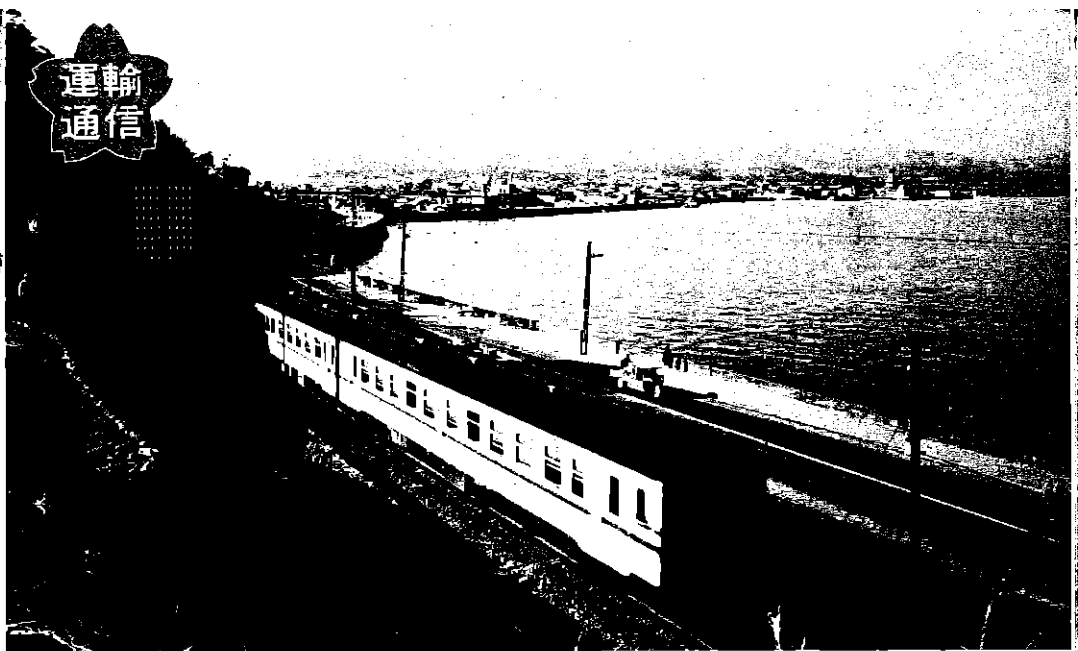
区 分	公 共 用 施 設		個 人 用 施 設	
	件 (世帯) 数	床 面 積	件 (世帯) 数	床 面 積
粉末ダスターング	5件	250坪	—	—
液体スプレイング	796	10,754.3	1,060 世帯	9,189.7 坪

と畜数

昭 35.1 ~ 35.12

種 別	大 動 物	小 動 物
頭 数	1,155 頭	1,833 頭

運輸
通信



国鉄月別降客数

昭和 36 年度

月別	別 府 駅		危 川 駅		東 別 府 駅		計	
	一 般	修 旅	一 般	修 旅	一 般	修 旅	一 般	修 旅
1 月	163,601	33,831	5,999	175	3,897	—	173,497	34,006
2 月	139,153	45,396	6,890	150	2,973	100	149,016	45,646
3 月	180,401	62,265	9,450	325	4,281	—	194,132	62,590
4 月	182,595	36,413	13,461	325	4,280	446	200,336	37,184
5 月	169,886	55,562	15,470	34	2,983	1,125	188,339	56,721
6 月	140,276	33,487	10,851	—	2,213	605	153,340	34,092
7 月	152,331	23,948	11,957	34	2,494	620	166,782	24,602
8 月	169,914	10,846	11,870	30	3,804	721	185,588	11,597
9 月	163,883	24,100	11,412	31	2,442	706	177,737	24,837
10 月	170,608	34,638	10,664	34	2,392	—	183,664	34,672
11 月	181,273	40,313	9,084	56	2,193	34	192,550	40,403
12 月	198,257	37,228	9,156	71	2,244	—	209,657	37,299
計	2,012,178	438,027	126,284	1,265	36,196	4,357	2,174,630	443,649
1口平均	5,513	1,200	346	4	99	12	5,958	1,216

関西汽船降客数

(昭和 36 年)

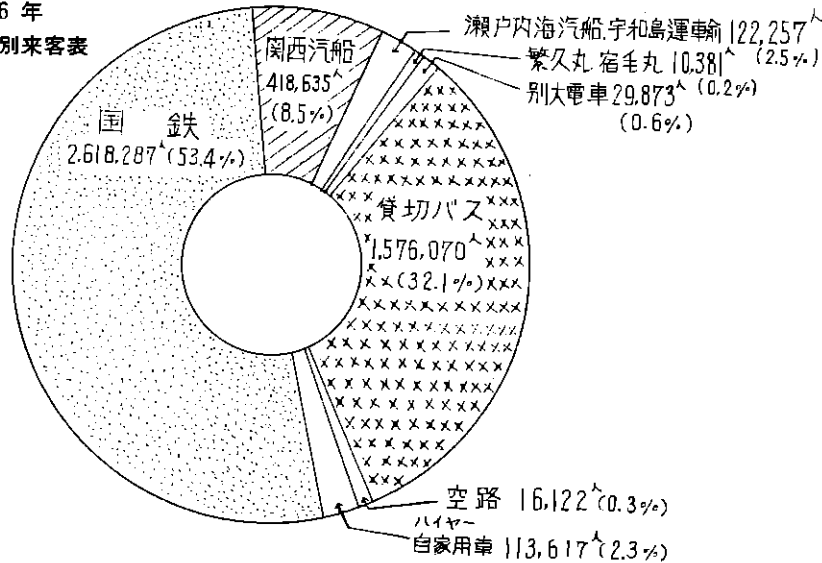
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
一般	21,506	25,019	33,821	15,616	27,571	20,082	19,124	30,338	18,437	20,515	22,830	38,682	293,541
修旅	580	942	17,472	35,620	26,080	4,711	1,154	1,162	613	23,160	13,150	450	125,094
計	22,086	25,961	51,293	51,236	53,651	24,793	20,278	31,500	19,050	43,675	35,980	39,132	418,635

その他

(昭和 36 年)

区別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
瀬戸内海汽船	7,532	6,478	12,310	13,574	14,322	7,029	5,498	14,245	8,213	11,141	10,655	5,039	116,036
宇和島運輸	—	76	934	672	1,991	1,028	—	126	186	872	302	34	6,221
計	7,532	6,554	13,244	14,246	16,313	8,057	5,488	14,371	8,399	12,013	10,957	5,073	122,257
繁久丸 宿毛丸	657	668	891	1,750	757	563	786	1,744	305	940	508	812	10,381
別大電車	158	394	453	1,011	429	100	5,747	140	1,071	1,267	300	57	11,127
計	196	821	1,685	2,483	5,240	890	5,919	383	3,677	4,099	4,153	327	29,873
貸切バス	45,412	95,261	55,263	48,408	72,105	65,958	52,180	42,922	47,320	68,511	114,796	54,168	742,304
計	47,752	105,672	132,860	146,836	277,978	130,131	98,370	70,881	75,117	205,910	238,752	46,003	1,576,070
ハイヤー 自家用車	8,893	6,066	6,824	14,312	15,643	6,989	5,454	7,213	9,892	10,458	11,418	10,455	113,617
空路	1,103	732	1,588	1,536	1,386	1,200	1,077	1,624	1,260	1,460	1,789	1,367	16,122

昭和 36 年
交通機関別来客表



自動車台数調

昭和 37. 1 現在

車名	普通貨物車	バス	普通乗用車	小型四輪車	小型乗用車	小型三輪車	特種自動車	計
台数	119	122	57	599	611	629	30	2,247

(大分県別府県事務所調)

郵政施設数

昭和36年12月末 現在

区分	普通局	集配特定局	無線配特定局	郵便切手及印紙売さばき所	ポスト数	備考
別府局管内	1			101	99	
亀川局管内		1		12	15	
計	1	1	11	113	114	

(別府郵便局調)

郵便取扱数

昭和 36. 1 ~ 昭和 36. 12

種別	普通郵便		書留郵便		小包郵便		備考
	引受	配達	引受	配達	引受	配達	
速達扱	282,058	195,762	32,559	28,246	普通書留 5,607 2,932	10,980 7,424	
非速達扱	7,598,176	8,656,627	145,246	236,949	普通書留 101,821 36,656	95,249 32,400	
計	7,880,234	8,852,389	177,805	265,195	普通書留 107,428 39,588	106,229 39,824	

(別府郵便局調)

電報取扱数

年別	区分	直営局	委託取扱所	サービスステーション	簡易委託受付所
昭和 34 年度		3	10	1	64
昭和 35 年度		3	11	1	73

(別府電報局調)

電報取扱数

年別	区分	発信		着信		中継信		計	
		内国	国際	内国	国際	内国	国際	内国	国際
昭和 34 年度		151,444	61	127,740	39	63,810	10	342,984	110
昭和 35 年度		155,158	88	132,200	85	66,856	8	354,214	181

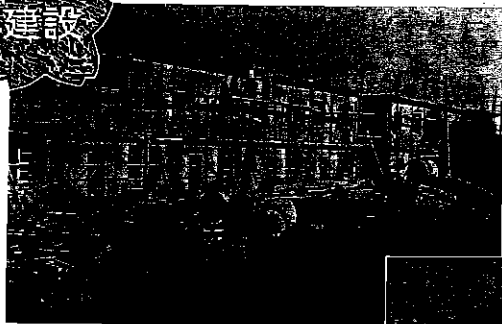
(別府電報局調)

電話施設

昭和 36. 12末 現在

電話局	委託取扱局	電話数(一般)	普通公衆電話(ボックス)	簡易及委託公衆電話
1	3	5,459	9	94

(別府電話局調)



建築中の市営住宅

伸びゆく九州横断観光道路



建設中の国際観光港

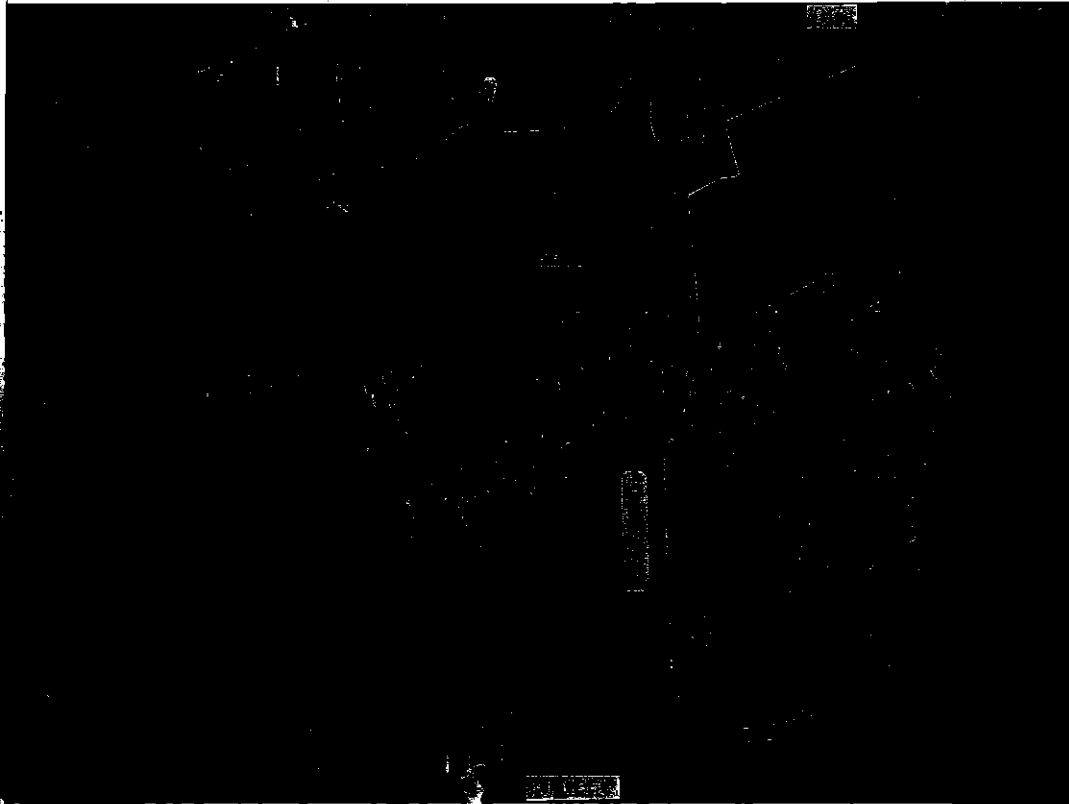
新市街地の建設について

昭和26年度に着手した別府国際観光港は、既に2,000ton級船舶の発着をみ、別府、九重、阿蘇、雲仙、長崎に通ずる九州横断観光道路は、鉄輪地獄地帯に到達、東京オリンピックにそなえ鋭意進捗中である。日豊本線復線高架計画、新駅設置計画に関連して、海陸よりの観光客受入態勢百年の計は樹立された。交通網の整備に併行して、近代的国際都市の建設を目標に、国観港背面に約60万坪の土地区画整理事業を実施し、第一期工事として約15万坪を完了、昭和28年度より第二期工事に着手すべく諸般の準備をすすめている。

年度別公営住宅建築戸数

昭和36.12現在

年別	種別	庶民住宅	引揚者住宅	災害住宅	母子住宅	計
24年		0戸	25戸	0戸	0戸	25戸
25		30	48	10 譲渡住宅(2)	0	88
26		24	0	12 譲渡住宅(9)	0	36
27		16	7	20	0	43
28		0	17	3	0	20
29		8	0	11	0	19
30		0	2	13	20	35
31		20	0	0	0	20
32		20	0	0	0	20
33		20	0	0	0	20
34		30	0	0	0	30
35		40	0	0	0	40
36		20	0	0	0	20
合計		228	99	69 譲渡住宅(21)	20	416



45 55 (22.5%)

観光



別府の観光案内

泉都別府は 世界の楽土
 内地外地の客で満つ

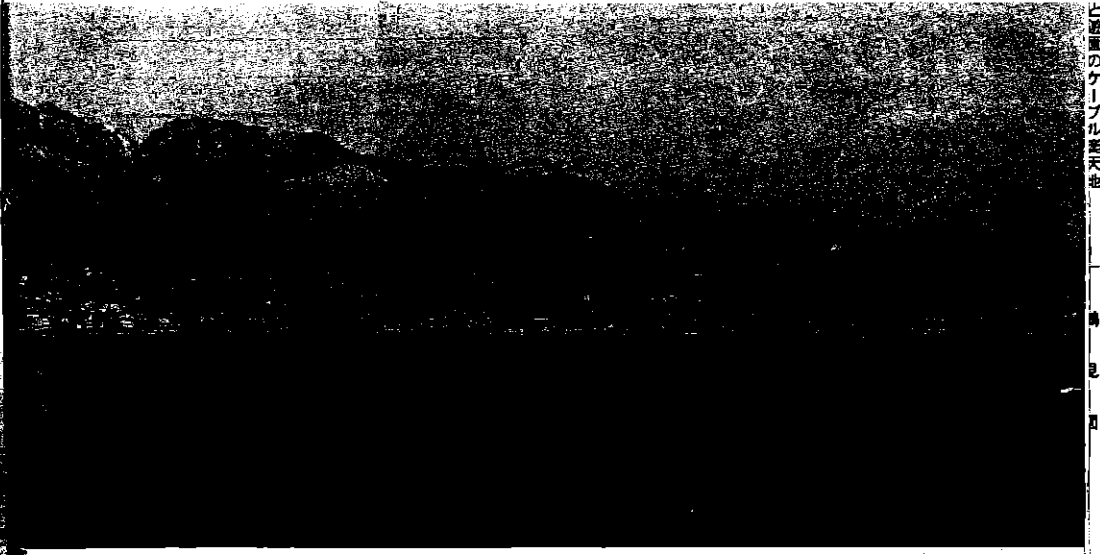
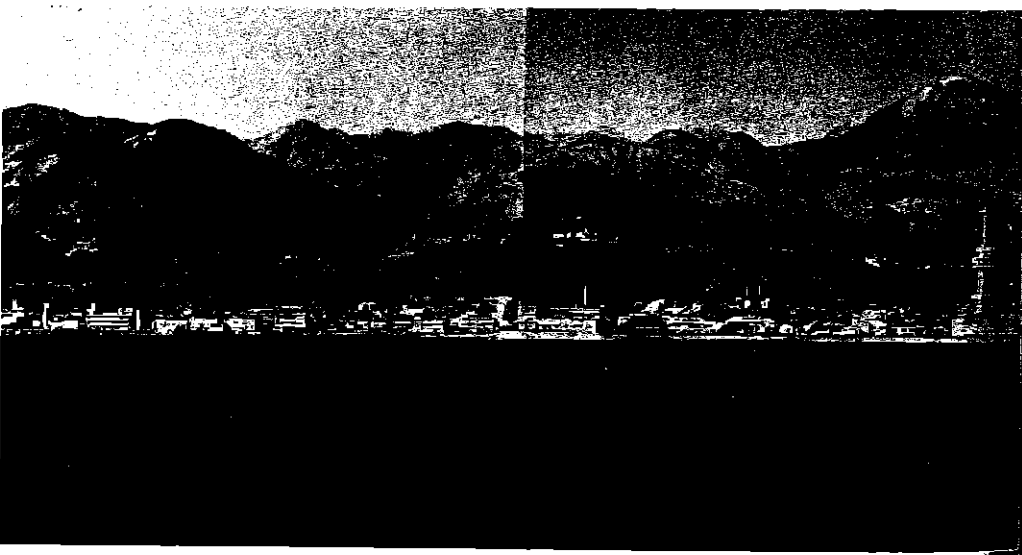
国際観光温泉文化都市として、年と共に一大飛躍をとげる別府市は、天与の風光である美しい山々、雄大なる別府湾の景観を始めとし、訪れる人の良き友である地獄めぐり、ケーブル楽天地、別府タワー、水族館、温泉プール、大仏、鶴見園、上人ヶ浜海浜公園など、幾多の施設、更には展望台、野猿の群棲する高崎山、内山溪谷等があり、別府市の衛星観光地としては、阿蘇、耶馬溪、風連鍾乳洞、湯布院温泉、水郷日田など本市を起点としたものが多い。

地区別旅館収容力

地区別	軒数	収容力
旧市内	633	10,146人
鉄輪	85	1,662
観海寺	18	765
亀川	49	30
計	785	13,112人

観光客収容力

種別	区分	軒数	収容力
旅館	種別	777	13,112人
	貸間	110	1,129
	寮、保養所	77	2,108
計		964	16,349人



展望と遊園のケーブル楽天地

地方別、観光客調

(昭和35年度)

		一般	修旅	合計
北海道		2,179	1,399	3,578
東北地方	青森	1,059	297	1,356
	秋田	1,018	410	1,428
	岩手	412	395	807
	山形	1,098	432	1,530
	宮城	673	265	938
	福島	706	132	838
	計	4,966	1,931	6,897
関東地方	栃木	414	477	891
	群馬	1,530	819	2,349
	茨城	1,919	414	2,333
	埼玉	1,098	375	1,473
	千葉	2,847	2,555	5,402
	神奈川	5,397	5,088	10,485
	東京	30,423	18,932	49,355
計	43,628	28,660	72,288	
中部地方	新潟	622	647	1,269
	長野	1,600	2,186	3,786
	山梨	750	102	852
	静岡	3,189	3,847	7,036
	愛知	9,381	15,757	25,138
	岐阜	3,079	6,043	9,122
	福井	3,889	2,801	6,690
	富山	2,617	1,374	3,991
	石川	1,490	3,301	4,791
	計	28,817	36,058	62,875

		一般	修旅	合計
近畿地方	三重	5,788	7,258	13,046
	奈良	5,813	9,789	15,602
	和歌山	9,463	8,658	18,121
	兵庫	38,919	34,112	73,031
	愛知	8,049	4,061	12,110
	京都	35,428	22,177	57,605
大阪	72,674	36,661	109,335	
計	178,134	122,718	298,852	
中国地方	鳥取	807	1,740	2,547
	島根	3,348	6,409	9,757
	岡山	5,858	19,597	25,455
	広島	50,330	28,026	78,356
	山口	57,676	21,314	78,990
計	118,019	77,086	195,105	
四国地方	香川	20,281	5,041	25,322
	徳島	7,036	5,150	12,186
	高知	7,626	2,754	10,380
	愛媛	59,596	8,459	67,045
計	94,539	21,404	115,943	
九州地方	福岡	484,039	133,842	617,881
	佐賀	191,602	36,580	228,182
	熊本	305,649	61,505	367,154
	長門	182,784	37,212	219,996
	宮崎	243,591	45,811	289,402
	鹿児島	205,503	67,989	273,492
	大分	1,572,804	109,385	1,682,189
	計	3,185,972	492,324	3,678,296
その他	112,841	27,568	140,409	
合計	3,764,685	809,148	4,573,831	

宿泊地域別及び日帰客

(昭和35年度)

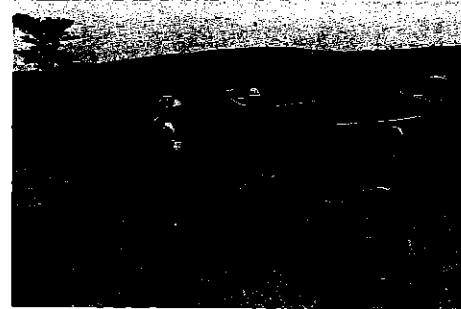
地区別	宿泊							日帰客	合計	
	旧市内	鉄輪 (明及夜食付)	尾川 (磐石夜食付)	観海寺	高木ホテル	寮保養所	志高湖 キャンプ場			
一般	1,837,791	227,090	64,023	171,845	3,786	293,158	7,548	2,605,241	976,935	3,582,176
修旅	582,337	28,875	2,534	136,123	—	—	—	749,869	241,786	991,655
計	2,420,128	255,965	66,557	307,968	3,786	293,158	7,548	3,355,110	1,218,721	4,573,831

年中行事

- (期日)
- 1月下旬 寒中水泳大会
 - 2月上旬 別府毎日マラソン大会
 - 4月1日~5日 温泉まつり
 - 年中 志高湖キャンプ
 - 7月10日~8月31日 関の江海水浴
 - 7月末 納涼花火大会
 - 8月上旬 納涼音頭大会
 - 8月下旬 梨師まつり
 - 11月1日~3日 観光まつり



高崎山の野猿群像



ゴルフ場



由布川溪谷

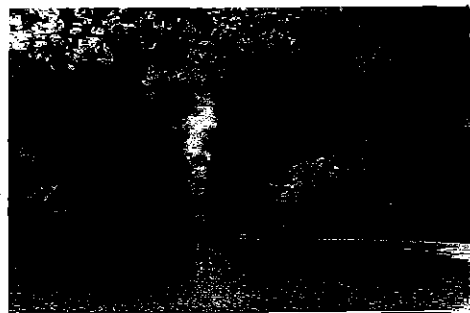


納涼花火大会(7月)

納涼音頭大会(8月)

— 歴史と遊園のケーブル楽天地 —
— 観見園 —

..... 地獄めぐり



↑ 海地獄



竜巻地獄

67

↑ 血の池地獄



鬼山地獄



鉄輪温泉



亀川温泉



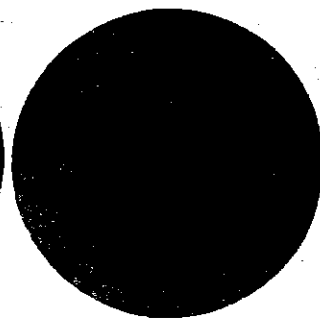
観海寺温泉



57



かまど地獄



坊主地獄



金竜地獄



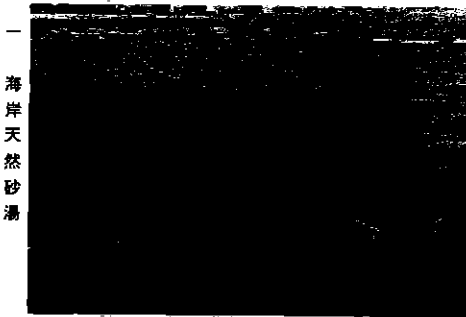
鶴見地獄



白池地獄



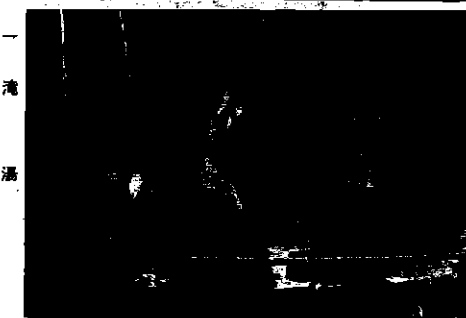
山地獄



一 海岸天然砂湯



一 展望と遊園のケーブル楽天地



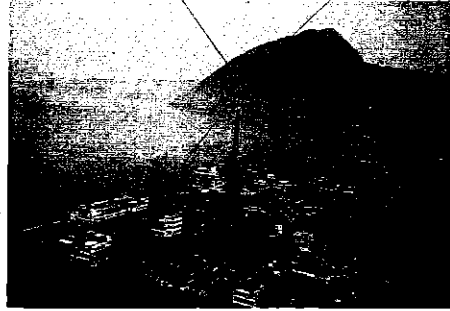
一 滝湯



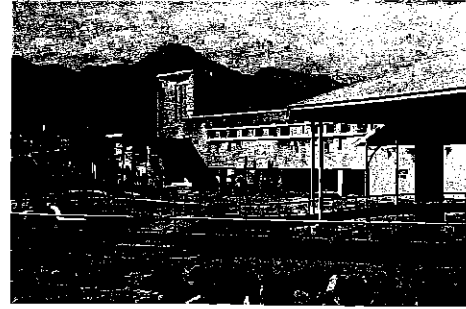
一 鶴見園



日本一露座の大仏



別府タワー



水族館



港輪場



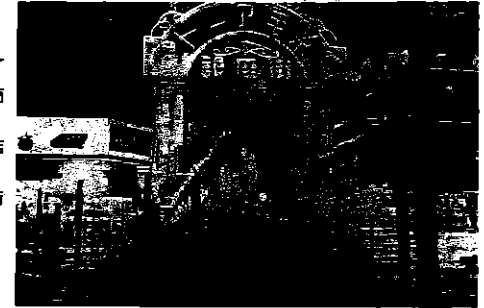
温泉熱利用 パパイヤ・パイナップル・バナナ



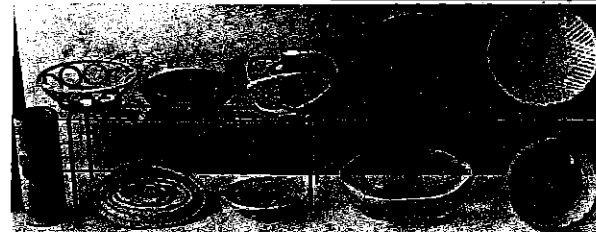
外国船の上陸

外人観光客

外国名別	人	員	構成%
米 国	18,541	人	52
カ ナ ダ	311		2
英 国	1,613		9
オーストラリア	696		4
フ ラ ン ス	210		2
中 共	911		5
イ ン ド	354		2
フィリッピン	368		2
日 系	2,489		16
そ の 他	870		6
計	26,262		100



商店街



竹製品

別府みやげ
特産品



ざぼん漬



別府しほり

あ と が き

1. この要覧は、本市のあらましを紹介するために昭和36年中の市政の主な事項と最近の統計資料を中心として編さんしましたが市勢の概要を知るうえに必要と思われるものはひろく外部からも資料をもとめました。
2. この要覧は、その内容にも種々不備な点が多いと思われるが各位の御批判と御指導をいただき逐次改善してゆきたいと思ひます。
3. この要覧の編さんに際して御多忙中貴重な資料並びに御助言を寄せていただいた各方面に対し深く感謝の意を表します。

1962年版 別府市勢要覧

昭和37年3月15日 印刷 編集 別府市長室調査統計係
 昭和37年4月1日 発行 発行 別府市役所
 (非売品) 印刷 日の丸印刷株式会社

市勢要覧正誤表 別府市

頁	位 置	誤	正
6	10行目	完備す	完備します
9	気温 最高	8月11日	7月21日
9	" 最低	27日	18日
14	町名 左9行目	両郡横	両郡横
17	行政機構	普及係 防疫係	普及係 防疫係 清掃事務所
22	4行目	監査委員	監査委員会
24	農業委員会 3行目	交換分合	交換分合
25	委員会取扱件数項目中	地目変更証明	地目交換証明
28	中段 科目右3行目	資本的収入	資本的収入
43	当初予算 科目左2行目	使用料	使用料
52	月別婦人相談状況 6月	33 13	37 9
52	" 12月	3 4 7	7 21 28
52	" 計	135 166 301	143 179 322
53	1行目	420万	40万
53	社会事業施設 7行目	小百合愛児園	小百合愛児園